

都立野津田高等学校 令和3年度 年間授業計画  
 教科：(国語科)、科目(国語総合) 単位数：(5) 単位  
 対象学年組：第1学年1組～4組  
 使用教科書：『新編 国語総合 改訂版』大修館書店  
 使用教材：『新編 国語総合 改訂版 学習課題ノート』大修館書店  
 『新版五訂 カラー版 新国語便覧』第一学習者  
 『常用漢字の1・2トライ』浜島書店

	指導内容	科目(国語総合)の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
4	常用漢字の1・2トライ 漢字検定5級編の実施と確認 教科書P18 『メッセージ探しの旅』加賀美幸子	①関心・意欲・態度：常用漢字に対する関心を持ち、日常や授業に還元する意欲を持つ。 ②書く能力：他者が読解できる字を心掛ける。 ③知識・理解：常用漢字を理解し、知識として保持する。	①資料提出 ②資料内データ確認 ③年間漢字小テスト	6
月	古典入門 古典のノートを作ろう ねずみの婿とり	・プリント学習への取り組みにより、古典学習に必要な基礎知識を身に付ける。 ・自分で古典作品の本文および現代語訳を視写し、授業ノートの作成方法を身に付ける。 ・古文文法の動詞の基礎を学習し、動詞の四段活用について理解する。	①プリント提出 ②小テスト	8
5	教科書P35 『バスに乗って』 重松 清	①読む能力：小説を楽しむ読解する経験を持たせ、心情理解力を養う。 ②書く能力：作者の思想に対する意見を文章として構築できる。	①ノート・プリント提出 ②定期試験	8
月	ねずみの婿とり 児のそら寝	・古典の基礎知識を用いて、作品の内容をつかむことができる。 ・古典文法の基礎を学習し、動詞の活用について理解する。 ・重要古文単語を身に付ける。	①プリント提出 ②小テスト ③ノート提出	8
6	教科書P52 『人生は「動詞」で変わる』 齋藤 孝	①関心・意欲・態度：高校生活に向け自身の生活様式に関心を持ち改善の実践をする。 ②読む能力：一般的な評論文を読解する能力を養う。	①授業内評価 ②ノート・プリント提出	8
月	枕草子	・古典の基礎知識を用いて、作品の内容をつかむことができる。 ・古典文法の基礎を学習し、形容詞、形容動詞の活用について理解する。 ・重要古文単語を身に付ける。	①授業内評価 ②小テスト ③定期試験 ④ノート提出	8
7	教科書P102 『水の東西』 山崎 正和	①読む能力：対比構文を理解しつつ日本と海外の伝統を文章として読解できる。 ②知識・理解：対比構文の構造を理解し、日本と海外の伝統を知識として理解する。	①授業内評価 ②定期試験	8
月	徒然草	・冒頭部分を暗唱し、古文のリズムを身に付ける。 ・作品全体に通じる概念を理解する。 ・古典文法の基礎を学習し、助動詞の活用について理解する。 ・重要古文単語を身に付ける。	①授業内評価 ②小テスト ③定期試験 ④ノート提出	6
8				
9	教科書P70 『羅生門』 芥川 龍之介	①関心・意欲・態度：大正時代の文学と作者に関心を寄せ、理解に努めようとする。 ②読む能力：大正時代の文学を読み解き、結末の余韻とそれに対する思考ができる。 ③知識・理解：平安時代末期に対する知識と、作者の文学史的知識を習得する。 ④話す・聞く能力：結末以降の想像を踏まえ生徒が発表し、それを聞いて評価できる。	①③授業内評価 ②④定期試験	9
月	伊勢物語	・歌物語の世界観を理解する。 ・古典文法の基礎を学習し、助動詞の活用について理解する。 ・重要古文単語を身に付ける。	①授業内評価 ②小テスト ③定期試験 ④ノート提出	9
10	教科書P125 『生きることと食べることの意味』 福岡 伸一	①関心・意欲・態度：文章読解には理系分野の知識も必要であることに対し関心を寄せ、興味を持つ。 ②読む能力：分子生物学が『方丈記』の「無常観」に繋がる意味を読解できる。 ③知識・理解：生命の実態に対する筆者の意見や、物事への考え方、視点の捉え方を理解する。	①ノート・プリント提出 ②③定期試験	10
月	漢文のとびら 故事と史話	・訓読の基礎知識を身に付ける。 ・故事成語が現代に残っていることを関連させ、内容を理解し、自分の体験について表現することができる。	①授業内評価 ②小テスト ③定期試験 ④ノート提出	8
11	教科書P152 『夢十夜』 夏目 漱石	①関心・意欲・態度：明治時代の文学と作者に関心を寄せ、理解に努めようとする。 ②読む能力：明治時代の文学を読み解き、夢に対する描写の第一夜・第六夜の違いを味わう。 ③知識・理解：筆者への知識を、二年次での『このころ』で想起できるように文学史的側面から理解する。 ④話す・聞く能力：第一夜と第六夜に対する興味理解を発表し、それを聞いて評価できる。	①③授業内評価 ②④定期試験	9
月	平家物語 故事と史話	・軍記物語が書かれた時代背景について理解する。 ・重要古文単語を身に付ける。 ・故事成語が現代に残っていることを関連させ、内容を理解し、自分の体験について表現することができる。	①授業内評価 ②小テスト ③定期試験 ④ノート提出	9
12	教科書P184 『コルベ神父』 遠藤周作 教科書P188 『座』 石垣りん	①関心・意欲・態度：詩の在り方や、二年次の修学旅行を絡め戦争についての態度を醸成する。 ②知識・理解：詩が書かれた背景や戦争への知識を深め、詩の訴えたい内容を理解する。 ③読む能力：行間を読む能力を養い、書かれない部分への思いを察らせる。	①ノート提出 ②定期試験 ③授業内評価	9
月	百人一首 唐詩のしらべ	・和歌の修辭法を理解し、表現の工夫について説明することができる。 ・「現代詩訳」と読み比べて和歌を鑑賞する態度をもつ。 ・漢詩のきまりを理解した上で作品を鑑賞し、唐詩の世界観を理解する。	①授業内評価 ②小テスト ③定期試験 ④ノート提出	8
1	教科書P196 『何のために「働く」のか』 姜尚中	①関心・意欲・態度：二年次のインターンシップに絡め、労働観に関心を持たせる。 ②知識・理解：社会を貧富の側面から読解し、社会と労働、承認の関係について理解する。 ③話す・聞く能力：「他者からの・へのアテンション」の具体例を発表し、それを聞いて評価できる。	①ノート提出 ②定期試験 ③授業内評価	9
月	奥の細道 唐詩のしらべ	・発句の解釈と鑑賞の基本的方法を学ぶ。 ・芭蕉の旅の本質とは何か、現代人の旅や生き方との比較を通じて考え、理解する。 ・漢詩のきまりを理解した上で作品を鑑賞し、唐詩の世界観を理解する。	①授業内評価 ②小テスト ③定期試験 ④ノート提出	8
2	教科書P204 『政治の本質』 橋爪 大三郎	①関心・意欲・態度：政治への興味を持ち、身近な出来事であることを示すことで意欲を持つ。 ②知識・理解：筆者が思う政治の定義を理解し、現代社会に当てはめる応用的な知識を持つ。 ③読む能力：政治学を含む内容の読解ができ、選択という行動への認識を改められるよう読解する。	①ノート提出 ②定期試験 ③授業内評価	8
月	孔子のこぼ	・孔子の指導を学ぶことの意義を理解する。 ・孔子の思想と現代とのかわりについて考える。 ・既習の知識を生かし、各章の趣旨を正確にとらえる。 ・孔子の考え方を自分自身の身の回りのことに当てはめてみる。	①授業内評価 ②小テスト ③定期試験 ④ノート提出	7
3	教科書P162 『鏡』 村上 春樹	①読む能力：擬音語や比喩表現を介し、その結末から作者の主張を読み取る。 ②知識・理解：2000年以降の文学史について知識を得、読書習慣に絡めて理解する。 ③書く能力：読み取った作者の主張から自身に何を落とし込めたか、言葉で書き表現する。	①授業内評価 ②定期試験 ③ノート・プリント提出	7
月	人面桃花	・伝奇小説のおもしろさと優れた表現を深く読み味わう。 ・文学作品の時代背景や、その時代における人間の考え方・生き方などを知る。 ・文学作品の表現の巧みさを理解すると同時に、豊かな人間性の表れた物語を味わって読む。	①授業内評価 ②小テスト ③定期試験 ④ノート提出	5

都立野津田高等学校 令和3年度 年間授業計画  
 教科：(国語科)、科目(国語総合) 単位数：(3) 単位  
 対象学年組：第1学年5組  
 使用教科書：『新編 国語総合 改訂版』大修館書店  
 使用教材：『新編 国語総合 改訂版 学習課題ノート』大修館書店  
 『新版五訂 カラー版 新国語便覧』第一学習者  
 『常用漢字の1・2トライ』浜島書店

	指導内容	科目(国語総合)の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
4月	常用漢字の1・2トライ 漢字検定5級編の実施と確認 教科書P18 『メッセージ探しの旅』加賀美幸子	①関心・意欲・態度：常用漢字に対する関心を持ち、日常や授業に還元する意欲を持つ。 ②書く能力：他者が読解できる字を心掛ける。 ③知識・理解：常用漢字を理解し、知識として保持する。	①資料提出 ②資料内データ確認 ③年間漢字小テスト	4
	古典入門	オンライン動画の視聴やプリント学習への取り組みにより、古典学習に必要な基礎知識を身に付ける。	①プリント提出 ②小テスト	5
5月	教科書P35 『バスに乗って』 重松 清	①読む能力：小説を楽しみ読解する経験を持たせ、心情理解力を養う。 ②書く能力：作者の思想に対する意見を文章として構築できる。	①ノート・プリント提出 ②定期試験	5
	古典入門 古典のノートを作ろう	・オンライン動画の視聴やプリント学習への取り組みにより、古典学習に必要な基礎知識を身に付ける。 ・自分で古典作品の本文および現代語訳を視写し、授業ノートを完成させる。	①プリント提出 ②小テスト ③ノート提出	5
6月	教科書P52 『人生は「動詞」で変わる』 齋藤 孝	①関心・意欲・態度：高校生活に向け自身の生活様式に関心を持ち改善の実践をする。 ②読む能力：一般的な評論文を読解する能力を養う。	①授業内評価 ②ノート・プリント提出	5
	五十音図といは歌 歴史的仮名遣い 言葉の単位 単語の種類	・前月までの学習内容をふまえ、授業内での解説や小テスト実施により古典の基礎知識として定着させる。	①授業内評価 ②小テスト ③定期試験	5
7月	教科書P102 『水の東西』 山崎 正和	①読む能力：対比構文を理解しつつ日本と海外の伝統を文章として読解できる。 ②知識・理解：対比構文の構造を理解し、日本と海外の伝統を知識として理解する。	①授業内評価 ②定期試験	4
	ねずみの婿とり 児のそら寝	・古典の基礎知識を用いて、作品の内容をつかむことができる。 ・古典文法の基礎を学習し、動詞の活用について理解する。 ・重要古文単語を身に付ける。	①授業内評価 ②小テスト ③定期試験 ④ノート提出	4
8月				
	枕草子	・冒頭部分を暗唱し、古文のリズムを身に付ける。 ・作品の背景を理解し、平安時代の暮らしについて古典の基礎知識として身に付ける。 ・古典文法の基礎を学習し、形容詞の活用について理解する。 ・重要古文単語を身に付ける。	①授業内評価 ②小テスト ③定期試験	4
9月	教科書P70 『羅生門』 芥川 龍之介	①関心・意欲・態度：大正時代の文学と作者に関心を寄せ、理解に努めようとする。 ②読む能力：大正時代の文学を読み解き、結末の余韻とそれに対する思考ができる。 ③知識・理解：平安時代末期に対する知識と、作者の文学史的知識を習得する。 ④話す・聞く能力：結末以降の想像を踏まえ生徒が発表し、それを聞いて評価できる。	①④授業内評価 ②③定期試験	4
	徒然草	・冒頭部分を暗唱し、古文のリズムを身に付ける。 ・作品全体に通じる概念を理解する。 ・古典文法の基礎を学習し、助動詞の活用について理解する。 ・重要古文単語を身に付ける。	①授業内評価 ②小テスト ③定期試験 ④ノート提出	5
10月	教科書P125 『生きることと食べるの意味』 福岡 伸一	①関心・意欲・態度：文章読解には理系分野の知識も必要であることに対し関心を寄せ、興味を持つ。 ②読む能力：分子生物学が『方丈記』の「無常観」に繋がる意味を読解できる。 ③知識・理解：生命の実態に対する筆者の意見や、物事への考え方、視点の変え方を理解する。	①ノート・プリント提出 ②③定期試験	5
	伊勢物語 漢文のとびら	・古典文法の基礎を学習し、助動詞の活用について理解する。 ・重要古文単語を身に付ける。 ・訓読の基礎知識を身に付ける。	①授業内評価 ②小テスト ③定期試験 ④ノート提出	5
11月	教科書P152 『夢一夜』 夏目 漱石	①関心・意欲・態度：明治時代の文学と作者に関心を寄せ、理解に努めようとする。 ②読む能力：明治時代の文学を読み解き、夢に対する描写の第一夜・第六夜の違いを味わう。 ③知識・理解：筆者への知識を、二次次での『ころ』で想起できるよう文学史的側面から理解する。 ④話す・聞く能力：第一夜と第六夜に対する興味理解を発表し、それを聞いて評価できる。	①④授業内評価 ②③定期試験	6
	平家物語 故事と史話	・軍記物語が書かれた時代背景について理解する。 ・重要古文単語を身に付ける。 ・故事成語が現代に残っていることを関連させ、内容を理解し、自分の体験について表現することができる。	①授業内評価 ②小テスト ③定期試験 ④ノート提出	5
12月	教科書P184 『コルベ神父』 遠藤周作 教科書P188 『塵』 石垣りん	①関心・意欲・態度：詩の在り方や、二次次の修学旅行を絡め戦争についての態度を醸成する。 ②知識・理解：詩が書かれた背景や戦争への知識を深め、詩の訴えたい内容を理解する。 ③読む能力：行間を読む能力を養い、書かれぬ部分への思いを察させる。	①ノート提出 ②定期試験 ③授業内評価	5
	百人一首 唐詩のしらべ	・和歌の修辭法を理解し、表現の工夫について説明することができる。 ・「現代詩訳」と読み比べて和歌を鑑賞する態度をもつ。 ・漢詩のきまりを理解した上で作品を鑑賞し、唐詩の世界観を理解する。	①授業内評価 ②小テスト ③定期試験 ④ノート提出	4
1月	教科書P196 『何のために「働く」のか』 栗尚中	①関心・意欲・態度：二次次のインターンシップに絡め、労働観に関心を持たせる。 ②知識・理解：社会を貧富の側面から読解し、社会と労働、承認の関係について理解する。 ③話す・聞く能力：「他者からのへのアテンション」の具体例を発表し、それを聞いて評価できる。	①ノート提出 ②定期試験 ③授業内評価	5
	奥の細道 唐詩のしらべ	・発句の解釈と鑑賞の基本的方法を学ぶ。 ・芭蕉の旅の本質とは何か、現代人の旅や生き方との比較を通じて考え、理解する。 ・漢詩のきまりを理解した上で作品を鑑賞し、唐詩の世界観を理解する。	①授業内評価 ②小テスト ③定期試験 ④ノート提出	5
2月	教科書P204 『政治の本質』 橋爪 大三郎	①関心・意欲・態度：政治への興味を持ち、身近な出来事であることを示すことで意欲を持つ。 ②知識・理解：筆者が思う政治の定義を理解し、現代社会に当てはめる応用的な知識を持つ。 ③読む能力：政治学を含む内容の読解ができ、選択という行動への認識を改められるよう読解する。	①ノート提出 ②定期試験 ③授業内評価	4
	孔子のこぼれ	・孔子の指導を学ぶことの意義を理解する。 ・孔子の思想と現代のかかわりについて考える。 ・既習の知識を生かし、各章の趣旨を正確にとらえる。 ・孔子の考え方を自分自身の身の回りのことに当てはめてみる。	①授業内評価 ②小テスト ③定期試験 ④ノート提出	4
3月	教科書P162 『鏡』 村上 春樹	①読む能力：擬音語や比喩表現を介し、その結末から作者の主張を読み取る。 ②知識・理解：2000年以降の文学史について知識を得、読書習慣に絡めて理解する。 ③書く能力：読み取った作者の主張から自身に何を落とし込めたか、言葉で書き表現する。	①授業内評価 ②定期試験 ③ノート・プリント提出	4
	人面桃花	・伝奇小説のおもしろさと優れた表現を深く読み味わう。 ・文学作品の時代背景や、その時代における人間の考え方・生き方などを知る。 ・文学作品の表現の巧みさを理解すると同時に、豊かな人間性の表れた物語を味わって読む。	①授業内評価 ②小テスト ③定期試験 ④ノート提出	3

都立野津田高等学校 令和3年度 年間授業計画  
 教科：(国語科)、科目(国語総合) 単位数：(4)単位  
 対象学年組：第1学年6組

使用教科書：『新編 国語総合 改訂版』大修館書店  
 使用教材：『新編 国語総合 改訂版 学習課題ノート』大修館書店  
 『新版五訂 カラー版 新国語便覧』第一学習者  
 『常用漢字の1・2トライ』浜島書店

	指導内容	科目(国語総合)の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
4 月	常用漢字の1・2トライ 漢字検定5級編の実施と確認 教科書P18 『メッセージ探しの旅』加賀美幸子	①関心・意欲・態度：常用漢字に対する関心を持ち、日常や授業に還元する意欲を持つ。 ②書く能力：他者が読解できる字を心掛ける。 ③知識・理解：常用漢字を理解し、知識として保持する。	①資料提出 ②資料内データ確認 ③年間漢字小テスト	5
	古典入門	オンライン動画の視聴やプリント学習への取り組みにより、古典学習に必要な基礎知識を身に付ける。	①プリント提出 ②小テスト	6
5 月	教科書P35 『バスに乗って』 重松 清	①読む能力：小説を楽しみ読解する経験を持たせ、心情理解力を養う。 ②書く能力：作者の思想に対する意見を文章として構築できる。	①ノート・プリント提出 ②定期試験	6
	古典入門 古典のノートを作ろう	・オンライン動画の視聴やプリント学習への取り組みにより、古典学習に必要な基礎知識を身に付ける。 ・自分で古典作品の本文および現代語訳を視写し、授業ノートを完成させる。	①プリント提出 ②小テスト ③ノート提出	7
6 月	教科書P52 『人生は「動詞」で変わる』 齋藤 孝	①関心・意欲・態度：高校生活に向け自身の生活様式に関心を持ち改善の実践をする。 ②読む能力：一般的な評論文を読解する能力を養う。	①授業内評価 ②ノート・プリント提出	7
	五十音図というは歌 歴史的仮名遣い 言葉の単位 単語の種類	・前月までの学習内容をふまえ、授業内での解説や小テスト実施により古典の基礎知識として定着させる。	①授業内評価 ②小テスト ③定期試験	7
7 月	教科書P102 『水の東西』 山崎 正和	①読む能力：対比構文を理解しつつ日本と海外の伝統を文章として読解できる。 ②知識・理解：対比構文の構造を理解し、日本と海外の伝統を知識として理解する。	①授業内評価 ②定期試験	7
	ねずみの婿とり 児のそら寝	・古典の基礎知識を用いて、作品の内容をつかむことができる。 ・古典文法の基礎を学習し、動詞の活用について理解する。 ・重要古文単語を身に付ける。	①授業内評価 ②小テスト ③定期試験 ④ノート提出	6
8 月				
9 月	教科書P70 『羅生門』 芥川 龍之介	①関心・意欲・態度：大正時代の文学と作者に関心を寄せ、理解に努めようとする。 ②読む能力：大正時代の文学を読み解き、結末の余韻とそれに対する思考ができる。 ③知識・理解：平安時代末期に対する知識と、作者の文学史的知識を習得する。 ④話す・聞く能力：結末以降の想像を踏まえ生徒が発表し、それを聞いて評価できる。	①④授業内評価 ②③定期試験	6
	徒然草	・冒頭部分を暗唱し、古文のリズムを身に付ける。 ・作品全体に通じる概念を理解する。 ・古典文法の基礎を学習し、助動詞の活用について理解する。 ・重要古文単語を身に付ける。	①授業内評価 ②小テスト ③定期試験 ④ノート提出	7
10 月	教科書P125 『生きることと食べることの意味』 福岡 伸一	①関心・意欲・態度：文章読解には系分分野の知識も必要であることに対し関心を寄せ、興味を持つ。 ②読む能力：分子生物学が『方丈記』の「無常観」に繋がる意味を読解できる。 ③知識・理解：生命の実態に対する筆者の意見や、物事への考え方、視点の変え方を理解する。	①ノート・プリント提出 ②③定期試験	7
	伊勢物語 漢文のとびら	・古典文法の基礎を学習し、助動詞の活用について理解する。 ・重要古文単語を身に付ける。 ・訓読の基礎知識を身に付ける。	①授業内評価 ②小テスト ③定期試験 ④ノート提出	8
11 月	教科書P152 『夢十夜』 夏目 漱石	①関心・意欲・態度：明治時代の文学と作者に関心を寄せ、理解に努めようとする。 ②読む能力：明治時代の文学を読み解き、夢に対する描写の第一夜・第六夜の違いを味わう。 ③知識・理解：筆者への知識を、二年次での『こころ』で想起できるよう文学史的側面から理解する。 ④話す・聞く能力：第一夜と第六夜に対する興味理解を発表し、それを聞いて評価できる。	①④授業内評価 ②③定期試験	8
	平家物語 故事と史話	・軍記物語が書かれた時代背景について理解する。 ・重要古文単語を身に付ける。 ・故事成語が現代に残っていることを関連させ、内容を理解し、自分の体験について表現することができる。	①授業内評価 ②小テスト ③定期試験 ④ノート提出	8
12 月	教科書P184 『コルベ神父』 遠藤周作 教科書P188 『崖』 石垣りん	①関心・意欲・態度：詩の在り方や、二年次の修学旅行を絡め戦争についての態度を醸成する。 ②知識・理解：詩が書かれた背景や戦争への知識を深め、詩の訴えたい内容を理解する。 ③読む能力：行間を読む能力を養い、書かれない部分への思いを察らせる。	①ノート提出 ②定期試験 ③授業内評価	7
	百人一首 唐詩のしらべ	・和歌の修辞法を理解し、表現の工夫について説明することができる。 ・「現代詩訳」と読み比べて和歌を鑑賞する態度をもつ。 ・漢詩のまじりを理解した上で作品を鑑賞し、唐詩の世界観を理解する。	①授業内評価 ②小テスト ③定期試験 ④ノート提出	6
1 月	教科書P196 『何のために「働く」のか』 姜尚中	①関心・意欲・態度：二年次のインターンシップに絡め、労働観に関心を持たせる。 ②知識・理解：社会を貧富の側面から読解し、社会と労働、承認の関係について理解する。 ③話す・聞く能力：「他者からのへのアランション」の具体例を発表し、それを聞いて評価できる。	①ノート提出 ②定期試験 ③授業内評価	6
	奥の細道 唐詩のしらべ	・発句の解釈と鑑賞の基本的方法を学ぶ。 ・芭蕉の旅の本質とは何か、現代人の旅や生き方との比較を通じて考え、理解する。 ・漢詩のまじりを理解した上で作品を鑑賞し、唐詩の世界観を理解する。	①授業内評価 ②小テスト ③定期試験 ④ノート提出	6
2 月	教科書P204 『政治の本質』 橋爪 大三郎	①関心・意欲・態度：政治への興味を持ち、身近な出来事であることを示すことで意欲を持つ。 ②知識・理解：筆者が思う政治の定義を理解し、現代社会に当てはめる応用的な知識を持つ。 ③読む能力：政治学を含む内容の読解ができ、選択という行動への認識を改められるよう読解する。	①ノート提出 ②定期試験 ③授業内評価	6
	孔子のこぼれ	・孔子の指導を学ぶことの意義を理解する。 ・孔子の思想と現代とのかわりについて考える。 ・既習の知識を生かし、各章の趣旨を正確にとらえる。 ・孔子の考え方を自分自身の身の回りのことに当てはめてみる。	①授業内評価 ②小テスト ③定期試験 ④ノート提出	5
3 月	教科書P162 『鏡』 村上 春樹	①読む能力：擬音語や比喩表現を介し、その結末から作者の主張を読み取る。 ②知識・理解：2000年以降の文学史について知識を得、読書習慣に絡めて理解する。 ③書く能力：読み取った作者の主張から自身に何を落とし込めたか、言葉で書き表現する。	①授業内評価 ②定期試験 ③ノート・プリント提出	5
	人面桃花	・伝奇小説のおもしろさと優れた表現を深く読み味わう。 ・文学作品の時代背景や、その時代における人間の考え方・生き方などを知る。 ・文学作品の表現の巧みさを理解すると同時に、豊かな人間性の表れた物語を味わって読む。	①授業内評価 ②小テスト ③定期試験 ④ノート提出	4

都立野津田高等学校 令和3年度 教科( 地理・歴史科 ) 科目( 地理A ) 年間授業計画

教科 : ( 地理・歴史科 ) 科目 : ( 地理A ) 単位数 : ( 2 ) 単位

対象学年組 : 第1学年 1組～ 4組

使用教科書 : 高等学校 新地理A ( 帝国書院 )、新詳高等地図 ( 帝国書院 )

使用教材 : 図説地理資料 世界の諸地域NOW 2021 ( 帝国書院 )

	指導内容	科目 ( 地理A ) の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
4 月	地球儀や地図からとらえる現代世界	〔日本の位置と領域〕 ・地球儀や世界地図などを活用して、日本の位置をとらえることができる。 ・我が国が当する領土をめぐる問題や経済水域の問題について、我が国が正当に主張している立場を理解するとともに、国境のもつ意義や領土問題が人々の生活に及ぼす影響などを理解する。	関心・意欲：授業態度 思考・判断・表現、技能：プリント提出、定期考査 知識：定期考査	6
5 月	地球儀や地図からとらえる現代世界 日常生活と結び付いた地図 中間考査	〔位置、方位、時差〕 ・地球儀や世界地図を活用して、地球上の任意の位置を緯度・経度によって示すことができる。 ・時差の存在とその必要性を理解し、簡単な時差の計算ができる。 〔地球儀、世界地図〕 ・地球儀や世界地図を活用して、球面を平面にすることはできないことと、そのため用途に応じて様々な図法の地図が作成されていることを知る。	関心・意欲：授業態度 思考・判断・表現、技能：プリント提出、定期考査 知識：定期考査	8
6 月	地球儀や地図からとらえる現代世界 世界の生活・文化の多様性	〔身の回りにある地図の収集と地形図の読図〕 ・地形図は地表の様子を描くために等高線と地図記号を用いていることを知る。 〔宗教、民族と人間生活〕 ・三大世界宗教について、その分布を大観し理解するとともに、その他のいくつかの宗教を知る。 また、宗教と日常生活のかかわりについて理解するとともに、世界の主な言語や民族の分布を大観し知る。	関心・意欲：授業態度 思考・判断・表現、技能：プリント提出、定期考査 知識：定期考査	8
7 月	期末考査 日常生活と結び付いた地図	〔身の回りにある地図の収集と地形図の読図〕 ・市街図、道路地図、観光案内図などの身の回りにある様々な地図を知る。 〔主題図の作成〕 ・学校から最寄り駅までの地図など、簡易な地図を描くことができる。また、地理情報システム (GIS) が様々な分野で活用されていることを知る。	関心・意欲：授業態度 思考・判断・表現、技能：プリント提出、定期考査 知識：定期考査	5
8 月				
9 月	世界の生活・文化の多様性	〔自然環境と人間生活〕 ・世界の陸地が、安定陸塊、古期造山帯、新期造山帯からなることを知り、環太平洋造山帯やアルプス=ヒマラヤ造山帯からなる新期造山帯では地震の発生や火山活動が多く見られることを知る。 ・世界の気候について、大気の大循環を踏まえ、熱帯、乾燥帯、温帯、亜寒帯 ( 冷帯 )、寒帯の分布を知る。	関心・意欲：授業態度 思考・判断・表現、技能：プリント提出、定期考査 知識：定期考査	8
10 月	世界の生活・文化の多様性 中間考査	〔自然環境と人間生活〕 ・世界や日本の主な地形の特色と人間生活との関わりについて知る。 ・世界の気候について、大気の大循環を踏まえ、熱帯、乾燥帯、温帯、亜寒帯 ( 冷帯 )、寒帯の分布を知る。	関心・意欲：授業態度 思考・判断・表現、技能：プリント提出、定期考査 知識：定期考査	10
11 月	世界の生活・文化の多様性	〔世界の諸地域の生活・文化と多様性〕 ・世界の諸地域の生活・文化について、日本の生活・文化との共通性や異質性に着目しながら、自然環境や宗教や民族とともに、農業、工業、商業などの面からその特色を知る。また、貿易や観光など日本とのつながりについて関心をもつ。	関心・意欲：授業態度 思考・判断・表現、技能：プリント提出、定期考査 知識：定期考査	8
12 月	期末考査 地球儀や地図からとらえる現代世界	〔国家間の結び付き〕 ・国家間の結び付きや貿易について、主題図を活用して国際連合やEU、ASEAN、OPEC、WTOなど主要な組織とその役割を知る。 ・交通・通信や観光について、様々な交通手段や通信手段の特性を知るとともに、世界の観光の動向について知る。	関心・意欲：授業態度 思考・判断・表現、技能：プリント提出、定期考査 知識：定期考査	5
1 月	世界の生活・文化の多様性	〔世界の諸地域の生活・文化と多様性〕 ・世界の諸地域の生活・文化について、日本の生活・文化との共通性や異質性に着目しながら、自然環境や宗教や民族とともに、農業、工業、商業などの面からその特色を知る。また、貿易や観光など日本とのつながりについて関心をもつ。	関心・意欲：授業態度 思考・判断・表現、技能：プリント提出、定期考査 知識：定期考査	3
2 月	生活圏の地理的な諸課題と地域調査	〔課題解決のための地域調査〕 ・地域調査の基本的な方法や課題設定から発表までの流れを知る。 ・調査結果を図表や地図にまとめて表現する方法を知る。	関心・意欲：授業態度 思考・判断・表現、技能：プリント提出、定期考査 知識：定期考査	4
3 月	生活圏の地理的な諸課題と地域調査	〔課題解決のための地域調査〕 ・地域調査の基本的な方法や課題設定から発表までの流れを知る。 ・調査結果を図表や地図にまとめて表現する方法を知る。	関心・意欲：授業態度 思考・判断・表現、技能：プリント提出、定期考査 知識：定期考査	5

都立野津田高等学校 令和3年度 教科(公民) 科目(現代社会) 年間授業計画

教科 科：(公民科) 科目：(現代社会) 単位数：(2) 単位

対象学年組：第1学年 1組～6組

使用教科書：新現代社会(第一学習社)

使用教材：なし

	指導内容	科目(現代社会)の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
4 月	環境と私たちの生活	現在の地球環境問題の論点を整理し確認させた上で現状を把握させ、私たちの日常生活にとって、身近な問題であることを自覚させ、知識、教養の定着を図る。	自ら主体的に取り組んでいるか、 調査、授業態度、提出物等 によって総合的な評価を行う。	2
	資源・エネルギーと私たちの生活	資源・エネルギーに関して、我が国のことのみならず、諸外国の置かれている現状の包括的理解とともに国家間の利害の衝突について取り上げる。	自ら主体的に取り組んでいるか、 調査、授業態度、提出物等 によって総合的な評価を行う。	4
5 月	科学技術の発達と私たち	青年期という固有の時期について、その特徴とりわけ自立への準備期間について学ぶ。	自ら主体的に取り組んでいるか、 調査、授業態度、提出物等 によって総合的な評価を行う。	4
	青年期と自己の形成	適応と個性の形成について思索させる。  アイデンティティの確立や防衛機制について学習を深める。	自ら主体的に取り組んでいるか、 調査、授業態度、提出物等 によって総合的な評価を行う。	4
6 月	自己形成の課題	他者とのつながり他の集団、社会とのかかわりを意識し、他者理解、自己の幸福の追求や社会を幸福にしておくために責任ある個人としての自覚を養う。	自ら主体的に取り組んでいるか、 調査、授業態度、提出物等 によって総合的な評価を行う。	4
	日本人としての自覚	・伝統や文化が私たちの日常生活に様々な影響を与えてきたことを理解する。 ・東京の発展について考察し、オリンピックとの関連について考察する。	自ら主体的に取り組んでいるか、 調査、授業態度、提出物等 によって総合的な評価を行う。	5
7 月	個人の尊重と法の支配	・現代社会と法がどのような関わりをもっているか考察する。	自ら主体的に取り組んでいるか、 調査、授業態度、提出物等 によって総合的な評価を行う。	4
8 月				
9 月	日本国憲法の基本的性格	憲法三大原則の「国民主権」「基本的人権の尊重」「平和主義」について、中学校までの知識をより深め民主主義のあり方を学ばせる。	自ら主体的に取り組んでいるか、 調査、授業態度、提出物等 によって総合的な評価を行う。	4
	憲法制定過程と、現在の立憲主義のありかたについて	日本国憲法の基本的性格、その制定過程それぞれに関して基本的な知識・教養を持たせ、諸外国の政治体制との違いに着目させる。	自ら主体的に取り組んでいるか、 調査、授業態度、提出物等 によって総合的な評価を行う。	5
10 月	自由に生きる権利	自らの自由や権利を主張するということは、同時に他者の自由や権利を侵害しないという制約を受けること、また、社会生活の中で個々人が果たす役割や責任について考察する。	自ら主体的に取り組んでいるか、 調査、授業態度、提出物等 によって総合的な評価を行う。	4
	平等に生きる権利	差別のない社会を実現するために、社会として、個人としての役割を考察する。	自ら主体的に取り組んでいるか、 調査、授業態度、提出物等 によって総合的な評価を行う。	5
11 月	社会権と参政権、請求権	夜警国家から福祉国家への変化の過程で登場してきたものであることを理解させるとともに、教育、労働、福祉にかかわる社会制度の整備との関連を理解させる。	自ら主体的に取り組んでいるか、 調査、授業態度、提出物等 によって総合的な評価を行う。	4
		憲法制定時では考えられなかった国民の権利に関して理解し、また、他者および他の集団とのかかわりについて、よりよい姿を考察する。	自ら主体的に取り組んでいるか、 調査、授業態度、提出物等 によって総合的な評価を行う。	4
12 月	平和主義と我が国の安全	平和と安全の確保が、人類福祉を実現する上で欠くことのできないものであることに気付かせる。また、日本国憲法の平和主義の理解の上で我が国の安全保障と防衛について理解を深めさせる。	自ら主体的に取り組んでいるか、 調査、授業態度、提出物等 によって総合的な評価を行う。	4
1 月	政党政治と選挙制度	公職選挙法の改正に伴い、現代の政治における個人、政党及び圧力団体の行動、住民運動などについて取り上げ、客観的な資料を基に様々な角度から考察させることを通して、国民の政治参加が政策決定に及ぼす影響や、主権者としての政治参加の在り方について考察する。	自ら主体的に取り組んでいるか、 調査、授業態度、提出物等 によって総合的な評価を行う。	2
	現代の経済社会	経済のしくみについて理解する。	自ら主体的に取り組んでいるか、 調査、授業態度、提出物等 によって総合的な評価を行う。	3
2 月	日本経済の特質と国民生活	日本の経済の特質と、私たちの生活との関連について考察し、日本の経済活動の特徴を理解する。	自ら主体的に取り組んでいるか、 調査、授業態度、提出物等 によって総合的な評価を行う。	2
	国際政治の動向	国際平和や国際協調について理解し、国際政治の安定や世界経済の発展との関連について理解する。	自ら主体的に取り組んでいるか、 調査、授業態度、提出物等 によって総合的な評価を行う。	2
3 月	国際経済の動向と国際協力	経済協力や国際的な援助の現状や課題について考察する。	自ら主体的に取り組んでいるか、 調査、授業態度、提出物等 によって総合的な評価を行う。	4

# 都立野津田高等学校      令和3年度      年間授業計画

教科：( 数 学 ) 科目 ( 数 学 I )  
 単位数：( 4 ) 単位      対象学年組：第 1 学年   1 組～   4 組  
 使用教科書：      実教出版      高校数学 I  
 使用教材   ：      実教出版      ステップノート      数学 I

	指導内容	科目 ( 数 学 I ) の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
4月	数と式	整式の加法・減法・乗法について計算することができる。 乗法公式を利用して計算することができる。 因数分解の公式を利用して因数分解ができる。	ノート提出、問題集提出 小テスト、授業態度等	8
5月	数と式 実数	簡単な置き換えをして因数分解することができる。 数を実数まで拡張する意義を理解することができる。 平方根の簡単な四則演算について理解することができる。	ノート提出、問題集提出 小テスト、授業態度等 定期考査	12
6月	方程式 不等式	方程式における解の意味を理解し、1次方程式について解くことができる。 不等号の意味を理解し、数量の大小関係を式で表すことができる。 不等式が値の範囲を表すことを理解し、その範囲を数直線上に表すことができる。	ノート提出、問題集提出 小テスト、授業態度等	16
7月	不等式	不等式の性質を理解している。 不等式における解の意味を理解しており、1次不等式を解くことができる。 連立不等式を、数直線を用いて解くことができる。	ノート提出、問題集提出 小テスト、授業態度等 定期考査	14
8月				
9月	2次関数	2つの数量の関係を式で表現できる。関数の値を求めることができる。 1次関数のグラフがかけられる。 放物線の形や軸、頂点について理解している。	ノート提出、問題集提出 小テスト、授業態度等	12
10月	2次関数	$y=ax^2+q$ の表記について、グラフの平行移動とともに理解している。 $y=a(x-p)^2$ の表記について、グラフの平行移動とともに理解している。 $y=a(x-p)^2+q$ のグラフについて、x軸方向、y軸方向の平行移動の組み合わせであるととらえることができる。	ノート提出、問題集提出 小テスト、授業態度等 定期考査	15
11月	2次関数の値の変化	2次関数が最大値、または最小値をもつことを理解している。 2次関数の値の変化をグラフから考察できる。 2次関数の定義域に制限がある場合に、最大値、最小値が求められる。	ノート提出、問題集提出 小テスト、授業態度等	15
12月	2次方程式 2次不等式	解の公式を用いて2次方程式を解くことができる。 2次関数のグラフとx軸の共有点の座標が求められる。 2次不等式の解と2次関数の値の符号を相互に関連させて考察できる。	ノート提出、問題集提出 小テスト、授業態度等 定期考査	12
1月	三角比	直角三角形において、三平方の定理を利用して、辺の長さを求められる。 相似な三角形の考察から、三角比が三角形の大きさに関係なく、鋭角のみに依存していることを理解している。 直角三角形において、正弦・余弦・正接が求められる。	ノート提出、問題集提出 小テスト、授業態度等	12
2月	三角比の応用	三角比の相互関係を利用して、1つの値から残りの値が求められる。 正弦定理が理解できる。余弦定理が理解できる。 三角形の面積が求められる。	ノート提出、問題集提出 小テスト、授業態度等	12
3月	集合と論証 データの分析	集合と命題に関する基本的な概念を理解し、それを事象の考察に活用することができる。 統計の基本的な考え方を理解し、それを用いてデータを整理・分析し、傾向を把握することができる。	ノート提出、問題集提出 小テスト、授業態度等 定期考査	12

# 都立野津田高等学校      令和3年度      年間授業計画

教科：( 数 学 ) 科目 ( 数 学 I )  
 単位数：( 3 ) 単位      対象学年組：第 1 学年   5 組～   6 組  
 使用教科書：      実教出版      高校数学 I  
 使用教材   ：      実教出版      ステップノート      数学 I

	指導内容	科目 ( 数 学 I ) の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
4月	数と式	整式の加法・減法・乗法について計算することができる。 乗法公式を利用して計算することができる。 因数分解の公式を利用して因数分解ができる。	ノート提出、問題集提出 小テスト、授業態度等	6
5月	数と式 実数	簡単な置き換えをして因数分解することができる。 数を実数まで拡張する意義を理解することができる。 平方根の簡単な四則演算について理解することができる。	ノート提出、問題集提出 小テスト、授業態度等 定期考査	10
6月	方程式 不等式	方程式における解の意味を理解し、1次方程式について解くことができる。 不等号の意味を理解し、数量の大小関係を式で表すことができる。 不等式が値の範囲を表すことを理解し、その範囲を数直線上に表すことができる。	ノート提出、問題集提出 小テスト、授業態度等	12
7月	不等式	不等式の性質を理解している。 不等式における解の意味を理解しており、1次不等式を解くことができる。 連立不等式を、数直線を用いて解くことができる。	ノート提出、問題集提出 小テスト、授業態度等 定期考査	11
8月				
9月	2次関数	2つの数量の関係を式で表現できる。関数の値を求めることができる。 1次関数のグラフがかけられる。 放物線の形や軸、頂点について理解している。	ノート提出、問題集提出 小テスト、授業態度等	10
10月	2次関数	$y=ax^2+q$ の表記について、グラフの平行移動とともに理解している。 $y=a(x-p)^2$ の表記について、グラフの平行移動とともに理解している。 $y=a(x-p)^2+q$ のグラフについて、x軸方向、y軸方向の平行移動の組み合わせであるととらえることができる。	ノート提出、問題集提出 小テスト、授業態度等 定期考査	12
11月	2次関数の値の変化	2次関数が最大値、または最小値をもつことを理解している。 2次関数の値の変化をグラフから考察できる。 2次関数の定義域に制限がある場合に、最大値、最小値が求められる。	ノート提出、問題集提出 小テスト、授業態度等	12
12月	2次方程式 2次不等式	解の公式を用いて2次方程式を解くことができる。 2次関数のグラフとx軸の共有点の座標が求められる。 2次不等式の解と2次関数の値の符号を相互に関連させて考察できる。	ノート提出、問題集提出 小テスト、授業態度等 定期考査	9
1月	三角比	直角三角形において、三平方の定理を利用して、辺の長さを求められる。 相似な三角形の考察から、三角比が三角形の大きさに関係なく、鋭角のみに依存していることを理解している。 直角三角形において、正弦・余弦・正接が求められる。	ノート提出、問題集提出 小テスト、授業態度等	8
2月	三角比の応用	三角比の相互関係を利用して、1つの値から残りの値が求められる。 正弦定理が理解できる。余弦定理が理解できる。 三角形の面積が求められる。	ノート提出、問題集提出 小テスト、授業態度等	8
3月	集合と論証 データの分析	集合と命題に関する基本的な概念を理解し、それを事象の考察に活用することができる。 統計の基本的な考え方を理解し、それを用いてデータを整理・分析し、傾向を把握することができる。	ノート提出、問題集提出 小テスト、授業態度等 定期考査	7

	指導内容	科目(生物基礎)の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
4月	細胞の共通性と多様性	①生物の共通の特徴について理解する。 ②細胞の基本構造を理解する。	・生物の事象現象について興味関心を持って課題に臨んでいる。(プリント) ・基本的な概念と用語を理解している。(プリント)	5
5月	細胞の共通性と多様性	①細胞の基本構造を理解する。 ②原核細胞と、動物細胞、植物細胞の特徴を個体の特徴と合わせて理解する。	・生物の事象現象について興味関心を持って授業に臨んでいる。(課題ノート) ・基本的な概念と用語を理解している。(課題ノート) ・意欲的に実習に取り組み、ノートを完成させる。(課題ノート)	7
6月	細胞の共通性と多様性	①細胞の基本構造を理解する。 ②原核細胞と、動物細胞、植物細胞の特徴を個体の特徴と合わせて理解する。	・生物の事象現象について興味関心を持って授業に臨んでいる。(プリント) ・基本的な概念と用語を理解している。(定期考査)	4
	代謝とエネルギー 光合成と呼吸	①ATPの構造とはたらきを理解する。 ②生命活動における酵素のはたらきを理解する。 ③葉緑体の構造と光合成の反応経路を理解する。 ④ミトコンドリアの構造と呼吸の反応経路を理解する。 ⑤葉緑体とミトコンドリアの起源を理解する。	・生物の事象現象について興味関心を持って授業に臨んでいる。(プリント) ・基本的な概念と用語を理解している。(定期考査)	4
7月	遺伝子とDNA DNAの構造	①遺伝子とDNAの関係を知る。 ②二重らせん構造と4種類の塩基の特徴を理解する。 ③DNAを抽出し、その姿と特徴を感じる。	・生物の事象現象について興味関心を持って授業に臨んでいる。(プリント) ・基本的な概念と用語を理解している。(定期考査) ・意欲的に実習に取り組み、レポートを完成させる。(レポート)	4
	DNAの配分と複製	①体細胞分裂の意義と、各過程の特徴を染色体の変化に着目して理解する。 ②体細胞分裂を観察し、現象の理解を深める。 ③半保存的複製のシステムを理解する。	・生物の事象現象について興味関心を持って授業に臨んでいる。(プリント) ・基本的な概念と用語を理解している。(定期考査) ・意欲的に実習に取り組み、レポートを完成させる。(レポート)	4
8月				
9月	体内環境と体液のはたらき	①恒常性の重要性と、それを維持する仕組みが様々であることを知る。 ②血液の組成とはたらきを理解する。 ③血球を観察し、その姿と特徴を感じる。 ④体液の循環のしくみを理解する。 ⑤ブタの心臓を観察し、構造の精巧さを理解し、循環をつかさどる力強さを感じる。	・生物の事象現象について興味関心を持って授業に臨んでいる。(プリント) ・基本的な概念と用語を理解している。(定期考査) ・意欲的に実習に取り組み、レポートを完成させる。(レポート)	5
10月	腎臓と肝臓による調節	①肝臓の構造とはたらきを知り、恒常性との関わりを理解する。 ②腎臓の構造とはたらきを知り、恒常性との関わりを理解する。	・生物の事象現象について興味関心を持って授業に臨んでいる。(プリント) ・基本的な概念と用語を理解している。(定期考査)	4
	自律神経系と内分泌系による調節	①自律神経系のしくみとはたらきを自分の体をもとにして理解する。 ②内分泌腺とホルモンのしくみとはたらきを理解する。 ③血糖値の調節のしくみを知り、自律神経系と内分泌系が協調してはたらくことを理解する。	・生物の事象現象について興味関心を持って授業に臨んでいる。(プリント) ・基本的な概念と用語を理解している。(定期考査)	4
11月	免疫のシステム	①体に備わっている3つの防衛ラインを知る。 ②自然免疫のしくみを理解する。 ③適応免疫のしくみを理解する。	・生物の事象現象について興味関心を持って授業に臨んでいる。(プリント) ・基本的な概念と用語を理解している。(定期考査)	4
	免疫とヒト	①免疫システムと予防医療のしくみを理解する。 ②免疫応答の異常による病気を理解する。	・生物の事象現象について興味関心を持って授業に臨んでいる。(プリント) ・基本的な概念と用語を理解している。(定期考査)	4
12月	植物と環境	①地域や規模によって多種多様な植生があることを理解する。 ②野津田周辺の植生を調べ、理解を深める。	・生物の事象現象について興味関心を持って授業に臨んでいる。(プリント) ・基本的な概念と用語を理解している。(定期考査) ・意欲的に実習に取り組み、レポートを完成させる。(レポート)	4
1月	植生の移り変わり	①植生の遷移と、植物の競争を光合成のしくみをふりかえりながら理解する。	・生物の事象現象について興味関心を持って授業に臨んでいる。(プリント) ・基本的な概念と用語を理解している。(定期考査)	2
	気候とバイオーム	①地球規模の気候の違いを知る。 ②世界のバイオームを理解する。 ③日本のバイオームを理解する。 ④野津田高校周辺のバイオームの型と、おもな植物を調べ理解を深める。	・生物の事象現象について興味関心を持って授業に臨んでいる。(プリント) ・基本的な概念と用語を理解している。(定期考査)	4
2月	生態系	①生物と生物、生物と環境の関わりを理解する。	・生物の事象現象について興味関心を持って授業に臨んでいる。(プリント) ・基本的な概念と用語を理解している。(定期考査)	4
	生態系のエネルギーと物質循環	①エネルギーの移動を理解する。 ②炭素の循環を理解する。 ③窒素の循環を理解する。	・生物の事象現象について興味関心を持って授業に臨んでいる。(プリント) ・基本的な概念と用語を理解している。(定期考査)	4
3月	生態系のバランスと保全	①生態系のバランスを維持するしくみを理解する。 ②ヒトと生態系の関係を理解する。 ③人間活動の生態系への影響と、保全の重要性を理解する。 ④地球環境問題に対する自分の考えを持つ。	・生物の事象現象について興味関心を持って授業に臨んでいる。(プリント) ・基本的な概念と用語を理解している。(定期考査)	3



都立野津田高等学校 令和 3 年度 科目( 体育1年普福男子3単位 )年間指導計画

教科:( 体育 ) 科目:( 体育1年普福男子3単位 ) 第 1 学年 1 組 ~ 5 組 )

使用教科書 : 最新 体育・スポーツ理論 改訂版 (大修館書店)

使用教材 : 打ち込みマット、ホイッスル、ボール、ゴール、コーン、ネット、ビート板、ストップウォッチなど

	指導内容	科目・( 体育1年普福男子3単位 )の具体的な指導目標	評価の観点・方法	予定・時数	
4月	体づくり運動 球技	<p>&lt;体力テスト&gt; 体力テストの指針を向上させるために練習を行う。</p> <p>(体づくり運動) ストレッチ、ペア運動等の体ほくし運動 補強運動等の体力を高める運動</p>	<p>&lt;ソフトボール&gt; バッド操作(スイング、スタンス)ボール操作(キャッチボール) 試合の方法の確認し、試合を行う (テニス) サーブ、フォアハンド、バックハンド、ボレー、ダブルスでのゲーム (バスケットボール) ボールコントロール・パス・ドリブル・シュート等基本的技術の習得 2対1・3対7等を通じてオフENSEの基本的考え方を学ぶ ゲームで習得した技術を発現する</p>	<p>(観点) ○運動に取り組む関心・意欲・態度 ○課題の解決を目指すための 思考・判断○運動の技能○運動の特性と合理的な行い方の理解 と知識 (方法) ○実技試験と授業中の取り組み、課題の提出、出席・遅刻・見学 状況等を総合的に評価する</p>	9
5月	柔道 体づくり運動 球技	<p>(柔道) 柔道衣の着方、畳み方 礼法:後ろ受け身・前受け身・横受け身 以上のポイントをつかみ、出来るようになる。</p> <p>(体づくり運動) ストレッチ、ペア運動等の体ほくし運動 補強運動等の体力を高める運動</p>	<p>&lt;ソフトボール&gt; バッド操作(スイング、スタンス)ボール操作(キャッチボール) 試合の方法の確認し、試合を行う (テニス) サーブ、フォアハンド、バックハンド、ボレー、ダブルスでのゲーム (バスケットボール) ボールコントロール・パス・ドリブル・シュート等基本的技術の習得 2対1・3対7等を通じてオフENSEの基本的考え方を学ぶ ゲームで習得した技術を発現する</p>	<p>(観点) ○運動に取り組む関心・意欲・態度 ○課題の解決を目指すための 思考・判断○運動の技能○運動の特性と合理的な行い方の理解 と知識 (方法) ○実技試験と授業中の取り組み、課題の提出、出席・遅刻・見学 状況等を総合的に評価する</p>	9
6月	水泳 体育理論	<p>&lt;水泳競技&gt; クロール、平泳ぎの練習 泳力チェック後、泳力別指導 ○初心者:ブル、キック、コンビ練習、 ○中・上級者:タイム測定、長距離泳 ○泳力テスト(全員) (体育理論) スポーツの歴史、文化的特性や現代のスポーツの特徴</p>		<p>(観点) ○運動に取り組む関心・意欲・態度 ○課題の解決を目指すための 思考・判断○運動の技能○運動の特性と合理的な行い方の理解 と知識 (方法) ○実技試験と授業中の取り組み、課題の提出、出席・遅刻・見学 状況等を総合的に評価する</p>	9
7月	水泳 体育理論	<p>&lt;水泳競技&gt; クロール、平泳ぎの練習 泳力チェック後、泳力別指導 ○初心者:ブル、キック、コンビ練習、 ○中・上級者:タイム測定、長距離泳 ○泳力テスト(全員) (体育理論) スポーツの歴史、文化的特性や現代のスポーツの特徴</p>		<p>(観点) ○運動に取り組む関心・意欲・態度 ○課題の解決を目指すための 思考・判断○運動の技能○運動の特性と合理的な行い方の理解 と知識 (方法) ○実技試験と授業中の取り組み、課題の提出、出席・遅刻・見学 状況等を総合的に評価する</p>	9
8月					
9月	柔道 球技 体育理論	<p>(柔道) 柔道衣の着方、畳み方・礼法 ・後ろ受け身 ・前受け身 ・横受け身 以上のポイントをつかみ、出来るようになる。 (体育理論) スポーツの歴史、文化的特性や現代のスポーツの特徴</p>	<p>&lt;ソフトボール&gt; バッド操作(スイング、スタンス)ボール操作(キャッチボール) 試合の方法の確認し、試合を行う (テニス) サーブ、フォアハンド、バックハンド、ボレー、ダブルスでのゲーム (バスケットボール) ボールコントロール・パス・ドリブル・シュート等基本的技術の習得 2対1・3対7等を通じてオフENSEの基本的考え方を学ぶ ゲームで習得した技術を発現する</p>	<p>(観点) ○運動に取り組む関心・意欲・態度 ○課題の解決を目指すための 思考・判断○運動の技能○運動の特性と合理的な行い方の理解 と知識 (方法) ○実技試験と授業中の取り組み、課題の提出、出席・遅刻・見学 状況等を総合的に評価する</p>	6
10月	球技 柔道 体づくり運動	<p>(柔道) 柔道衣の着方、畳み方・礼法:後ろ受け身・前受け身・横受け身 以上のポイントをつかみ、出来るようになる。</p> <p>(体づくり運動) ストレッチ、ペア運動等の体ほくし運動 補強運動等の体力を高める運動</p>	<p>&lt;ソフトボール&gt; バッド操作(スイング、スタンス)ボール操作(キャッチボール) 試合の方法の確認し、試合を行う (テニス) サーブ、フォアハンド、バックハンド、ボレー、ダブルスでのゲーム (バスケットボール) ボールコントロール・パス・ドリブル・シュート等基本的技術の習得 2対1・3対8等を通じてオフENSEの基本的考え方を学ぶ ゲームで習得した技術を発現する</p>	<p>(観点) ○運動に取り組む関心・意欲・態度 ○課題の解決を目指すための 思考・判断○運動の技能○運動の特性と合理的な行い方の理解 と知識 (方法) ○実技試験と授業中の取り組み、課題の提出、出席・遅刻・見学 状況等を総合的に評価する</p>	9
11月	球技 柔道 体づくり運動	<p>(柔道) 柔道衣の着方、畳み方・礼法:後ろ受け身・前受け身・横受け身 以上のポイントをつかみ、出来るようになる。</p> <p>(体づくり運動) ストレッチ、ペア運動等の体ほくし運動 補強運動等の体力を高める運動</p>	<p>&lt;ソフトボール&gt; バッド操作(スイング、スタンス)ボール操作(キャッチボール) 試合の方法の確認し、試合を行う (テニス) サーブ、フォアハンド、バックハンド、ボレー、ダブルスでのゲーム (バスケットボール) ボールコントロール・パス・ドリブル・シュート等基本的技術の習得 2対1・3対9等を通じてオフENSEの基本的考え方を学ぶ ゲームで習得した技術を発現する</p>	<p>(観点) ○運動に取り組む関心・意欲・態度 ○課題の解決を目指すための 思考・判断○運動の技能○運動の特性と合理的な行い方の理解 と知識 (方法) ○実技試験と授業中の取り組み、課題の提出、出席・遅刻・見学 状況等を総合的に評価する</p>	12
12月	球技 柔道 体づくり運動	<p>(柔道) 柔道衣の着方、畳み方・礼法:後ろ受け身・前受け身・横受け身 以上のポイントをつかみ、出来るようになる。</p> <p>(体づくり運動) ストレッチ、ペア運動等の体ほくし運動 補強運動等の体力を高める運動</p>	<p>&lt;ソフトボール&gt; バッド操作(スイング、スタンス)ボール操作(キャッチボール) 試合の方法の確認し、試合を行う (テニス) サーブ、フォアハンド、バックハンド、ボレー、ダブルスでのゲーム (バスケットボール) ボールコントロール・パス・ドリブル・シュート等基本的技術の習得 2対1・3対10等を通じてオフENSEの基本的考え方を学ぶ ゲームで習得した技術を発現する</p>	<p>(観点) ○運動に取り組む関心・意欲・態度 ○課題の解決を目指すための 思考・判断○運動の技能○運動の特性と合理的な行い方の理解 と知識 (方法) ○実技試験と授業中の取り組み、課題の提出、出席・遅刻・見学 状況等を総合的に評価する</p>	9
1月	陸上競技	<p>&lt;持久走&gt; インターバルトレーニング 3キロ走 4キロ走</p>		<p>(観点) ○運動に取り組む関心・意欲・態度 ○課題の解決を目指すための 思考・判断○運動の技能○運動の特性と合理的な行い方の理解 と知識 (方法) ○実技試験と授業中の取り組み、課題の提出、出席・遅刻・見学 状況等を総合的に評価する</p>	12
2月	陸上競技	<p>&lt;持久走&gt; インターバルトレーニング 3キロ走 4キロ走</p>		<p>(観点) ○運動に取り組む関心・意欲・態度 ○課題の解決を目指すための 思考・判断○運動の技能○運動の特性と合理的な行い方の理解 と知識 (方法) ○実技試験と授業中の取り組み、課題の提出、出席・遅刻・見学 状況等を総合的に評価する</p>	12
3月	陸上競技 体育理論	<p>&lt;持久走&gt; インターバルトレーニング 3キロ走 4キロ走 (体育理論) スポーツの歴史、文化的特性や現代のスポーツの特徴</p>		<p>(観点) ○運動に取り組む関心・意欲・態度 ○課題の解決を目指すための 思考・判断○運動の技能○運動の特性と合理的な行い方の理解 と知識 (方法) ○実技試験と授業中の取り組み、課題の提出、出席・遅刻・見学 状況等を総合的に評価する</p>	9

都立野津田高等学校 令和 3 年度 科目 ( 体育1年普福女子3単位 ) 年間指導計画

教科: ( 体育 ) 科目: ( 体育1年普福女子3単位 ) 第 1 学年 1 組 ~ 5 組 )

使用教科書 : 最新 体育・スポーツ理論 改訂版 ( 大修館書店 )

使用教材 : メジャー、槍、マット、跳び箱、ロイター板、ボール、ゴール、コーン、ネット、ピート板、ストップウォッチなど

	指導内容	科目・( 体育1年普福女子3単位 ) の具体的な指導目標	評価の観点・方法	予定・時数	
4月	体づくり運動 球技	<体づくり運動> 筋肉を伸ばす静的柔軟 可動域を広げる動的柔軟 体力を高める補強運動	<サッカー> 基礎的ボールコントロール(キック:インサイドキック・インフロントキック、 トラップ:インサイド・胸)ミニゲーム <卓球> サーブ練習、ラリー、シングルス、ダブルス、技術テスト (ハイレ) バスの練習(2人組でのバス・キャッチボール・バウンドバス・スナップス バイク・ドライブ回転・オーバーハンドバス・アンダーハンドバス)サーブ	(観点) ○運動に取り組む関心・意欲・態度 ○課題の解決を目指すための 思考・判断○運動の技能○運動の特性と合理的な行い方の理解 と知識 (方法) ○実技試験と授業中の取り組み、課題の提出、出席・遅刻・見学 状況等を総合的に評価する	9
5月	体づくり運動 球技	<体づくり運動> 筋肉を伸ばす静的柔軟 可動域を広げる動的柔軟 体力を高める補強運動	<サッカー> 基礎的ボールコントロール(キック:インサイドキック・インフロントキック、 トラップ:インサイド・胸)ミニゲーム <卓球> サーブ練習、ラリー、シングルス、ダブルス、技術テスト (ハイレ) バスの練習(3人組でのバス・キャッチボール・バウンドバス・スナップス バイク・ドライブ回転・オーバーハンドバス・アンダーハンドバス)サーブ	(観点) ○運動に取り組む関心・意欲・態度 ○課題の解決を目指すための 思考・判断○運動の技能○運動の特性と合理的な行い方の理解 と知識 (方法) ○実技試験と授業中の取り組み、課題の提出、出席・遅刻・見学 状況等を総合的に評価する	9
6月	体づくり運動 水泳	<水泳競技> クロール、平泳ぎの練習 泳力チェック後、泳力別指導 ○初心者:フル、キック、コンビ練習、 ○中・上級者:タイム測定、長距離泳 ○泳力テスト(全員)	<体づくり運動> 筋肉を伸ばす静的柔軟 可動域を広げる動的柔軟 体力を高める補強運動	(観点) ○運動に取り組む関心・意欲・態度 ○課題の解決を目指すための 思考・判断○運動の技能○運動の特性と合理的な行い方の理解 と知識 (方法) ○実技試験と授業中の取り組み、課題の提出、出席・遅刻・見学 状況等を総合的に評価する	9
7月	水泳 体育理論	<水泳競技> クロール、平泳ぎの練習 泳力チェック後、泳力別指導 ○初心者:フル、キック、コンビ練習、 ○中・上級者:タイム測定、長距離泳 ○泳力テスト(全員)	<体育理論> スポーツの歴史、文化的 特性や現代のスポーツ の特徴	(観点) ○運動に取り組む関心・意欲・態度 ○課題の解決を目指すための 思考・判断○運動の技能○運動の特性と合理的な行い方の理解 と知識 (方法) ○実技試験と授業中の取り組み、課題の提出、出席・遅刻・見学 状況等を総合的に評価する	9
8月					
9月	球技	<バスケットボール> ボールコントロール・バス・ドリブル・シュート等基本的技 術の習得 <バドミントン> サーブ、各種ショット、ゲームの進め方、シングルス、ダ ブルス <アルティメット> スローイング、キャッチング、ゲーム	<サッカー> 基礎的ボールコントロール(キック:インサイドキック・インフロントキック、 トラップ:インサイド・胸)ミニゲーム <卓球> サーブ練習、ラリー、シングルス、ダブルス、技術テスト (ハイレ) バスの練習(2人組でのバス・キャッチボール・バウンドバス・スナップス バイク・ドライブ回転・オーバーハンドバス・アンダーハンドバス)サーブ	(観点) ○運動に取り組む関心・意欲・態度 ○課題の解決を目指すための 思考・判断○運動の技能○運動の特性と合理的な行い方の理解 と知識 (方法) ○実技試験と授業中の取り組み、課題の提出、出席・遅刻・見学 状況等を総合的に評価する	6
10月	球技	<バスケットボール> ボールコントロール・バス・ドリブル・シュート等基本的技 術の習得 <バドミントン> サーブ、各種ショット、ゲームの進め方、シングルス、ダ ブルス <アルティメット> スローイング、キャッチング、ゲーム	<サッカー> 基礎的ボールコントロール(キック:インサイドキック・インフロントキック、 トラップ:インサイド・胸)ミニゲーム <卓球> サーブ練習、ラリー、シングルス、ダブルス、技術テスト (ハイレ) バスの練習(2人組でのバス・キャッチボール・バウンドバス・スナップス バイク・ドライブ回転・オーバーハンドバス・アンダーハンドバス)サーブ	(観点) ○運動に取り組む関心・意欲・態度 ○課題の解決を目指すための 思考・判断○運動の技能○運動の特性と合理的な行い方の理解 と知識 (方法) ○実技試験と授業中の取り組み、課題の提出、出席・遅刻・見学 状況等を総合的に評価する	9
11月	球技	<バスケットボール> ボールコントロール・バス・ドリブル・シュート等基本的技 術の習得 <バドミントン> サーブ、各種ショット、ゲームの進め方、シングルス、ダ ブルス <アルティメット> スローイング、キャッチング、ゲーム	<サッカー> 基礎的ボールコントロール(キック:インサイドキック・インフロントキック、 トラップ:インサイド・胸)ミニゲーム <卓球> サーブ練習、ラリー、シングルス、ダブルス、技術テスト (ハイレ) バスの練習(2人組でのバス・キャッチボール・バウンドバス・スナップス バイク・ドライブ回転・オーバーハンドバス・アンダーハンドバス)サーブ	(観点) ○運動に取り組む関心・意欲・態度 ○課題の解決を目指すための 思考・判断○運動の技能○運動の特性と合理的な行い方の理解 と知識 (方法) ○実技試験と授業中の取り組み、課題の提出、出席・遅刻・見学 状況等を総合的に評価する	12
12月	体づくり運動 陸上 体育理論	<バスケットボール> ボールコントロール・バス・ドリブル・シュート等基本的技 術の習得 <バドミントン> サーブ、各種ショット、ゲームの進め方、シングルス、ダ ブルス <アルティメット> スローイング、キャッチング、ゲーム	<サッカー> 基礎的ボールコントロール(キック:インサイドキック・インフロントキック、 トラップ:インサイド・胸)ミニゲーム <卓球> サーブ練習、ラリー、シングルス、ダブルス、技術テスト (ハイレ) バスの練習(2人組でのバス・キャッチボール・バウンドバス・スナップス バイク・ドライブ回転・オーバーハンドバス・アンダーハンドバス)サーブ	(観点) ○運動に取り組む関心・意欲・態度 ○課題の解決を目指すための 思考・判断○運動の技能○運動の特性と合理的な行い方の理解 と知識 (方法) ○実技試験と授業中の取り組み、課題の提出、出席・遅刻・見学 状況等を総合的に評価する	9
1月	陸上競技	<持久走> インターバルトレーニング 3キロ走 4キロ走		(観点) ○運動に取り組む関心・意欲・態度 ○課題の解決を目指すための 思考・判断○運動の技能○運動の特性と合理的な行い方の理解 と知識 (方法) ○実技試験と授業中の取り組み、課題の提出、出席・遅刻・見学 状況等を総合的に評価する	12
2月	陸上競技	<持久走> インターバルトレーニング 3キロ走 4キロ走		(観点) ○運動に取り組む関心・意欲・態度 ○課題の解決を目指すための 思考・判断○運動の技能○運動の特性と合理的な行い方の理解 と知識 (方法) ○実技試験と授業中の取り組み、課題の提出、出席・遅刻・見学 状況等を総合的に評価する	12
3月	陸上競技 体育理論	<持久走> インターバルトレーニング 3キロ走 4キロ走 <体育理論> スポーツの歴史、文化的特性や現代のスポーツの特徴		(観点) ○運動に取り組む関心・意欲・態度 ○課題の解決を目指すための 思考・判断○運動の技能○運動の特性と合理的な行い方の理解 と知識 (方法) ○実技試験と授業中の取り組み、課題の提出、出席・遅刻・見学 状況等を総合的に評価する	9

都立野津田高等学校 令和 3 年度 科目( 1年保健 )年間指導計画

教科:(保健体育) 科目:(1年保健) 第1学年 1組～6組)

使用教科書:現代高等保健体育(大修館書店)

使用教材:各種資料、ビデオなど

	指導内容	科目・( 1年保健 )の具体的な指導目標	評価の観点・方法	予定・時数
4月	現代社会と健康	オリエンテーション 授業の受け方、年間授業計画など 私達の健康のすがた 健康のとらえ方	①健康・安全に関心をもち、意欲的に学習に取り組もうとしているか。②健康・安全について、課題の解決を目指して考え、判断しているか。 ③健康・安全について、課題の解決に役立つ基礎的な事項を理解し、知識を身に付けているか。の3つの観点で評価する。 具体的には日々の授業の中での参加の様子、適宜実施される小テスト、レポートの提出状況、定期考査などから総合的に評価する。 *教科書の書き取り課題をみて評価する。	4
5月	現代社会と健康	健康について考えてみよう 健康と意志決定・行動選択 健康に関する環境づくり	①健康・安全に関心をもち、意欲的に学習に取り組もうとしているか。②健康・安全について、課題の解決を目指して考え、判断しているか。 ③健康・安全について、課題の解決に役立つ基礎的な事項を理解し、知識を身に付けているか。の3つの観点で評価する。 具体的には日々の授業の中での参加の様子、適宜実施される小テスト、レポートの提出状況、定期考査などから総合的に評価する。 *教科書の書き取り課題をみて評価する。	3
6月	現代社会と健康	生活習慣病とその予防 食事と健康 運動と健康	①健康・安全に関心をもち、意欲的に学習に取り組もうとしているか。②健康・安全について、課題の解決を目指して考え、判断しているか。 ③健康・安全について、課題の解決に役立つ基礎的な事項を理解し、知識を身に付けているか。の3つの観点で評価する。 具体的には日々の授業の中での参加の様子、適宜実施される小テスト、レポートの提出状況、定期考査などから総合的に評価する。	3
7月	現代社会と健康	運動と健康 休養・睡眠と健康	①健康・安全に関心をもち、意欲的に学習に取り組もうとしているか。②健康・安全について、課題の解決を目指して考え、判断しているか。 ③健康・安全について、課題の解決に役立つ基礎的な事項を理解し、知識を身に付けているか。の3つの観点で評価する。 具体的には日々の授業の中での参加の様子、適宜実施される小テスト、レポートの提出状況、定期考査などから総合的に評価する。	3
8月				
9月	現代社会と健康	喫煙と健康 飲酒と健康 薬物乱用と健康	①健康・安全に関心をもち、意欲的に学習に取り組もうとしているか。②健康・安全について、課題の解決を目指して考え、判断しているか。 ③健康・安全について、課題の解決に役立つ基礎的な事項を理解し、知識を身に付けているか。の3つの観点で評価する。 具体的には日々の授業の中での参加の様子、適宜実施される小テスト、レポートの提出状況、定期考査などから総合的に評価する。	2
10月	現代社会と健康	薬物乱用と健康 現代の感染症 感染症の予防	①健康・安全に関心をもち、意欲的に学習に取り組もうとしているか。②健康・安全について、課題の解決を目指して考え、判断しているか。 ③健康・安全について、課題の解決に役立つ基礎的な事項を理解し、知識を身に付けているか。の3つの観点で評価する。 具体的には日々の授業の中での参加の様子、適宜実施される小テスト、レポートの提出状況、定期考査などから総合的に評価する。	3
11月	現代社会と健康	感染症の予防 性感染症・エイズとその予防 欲求と適応機制 心身相関とストレス	①健康・安全に関心をもち、意欲的に学習に取り組もうとしているか。②健康・安全について、課題の解決を目指して考え、判断しているか。 ③健康・安全について、課題の解決に役立つ基礎的な事項を理解し、知識を身に付けているか。の3つの観点で評価する。 具体的には日々の授業の中での参加の様子、適宜実施される小テスト、レポートの提出状況、定期考査などから総合的に評価する。	4
12月	現代社会と健康	心身相関とストレス ストレスの対処 心の健康と自己実現	①健康・安全に関心をもち、意欲的に学習に取り組もうとしているか。②健康・安全について、課題の解決を目指して考え、判断しているか。 ③健康・安全について、課題の解決に役立つ基礎的な事項を理解し、知識を身に付けているか。の3つの観点で評価する。 具体的には日々の授業の中での参加の様子、適宜実施される小テスト、レポートの提出状況、定期考査などから総合的に評価する。	3
1月	現代社会と健康	交通事故の現状と要因 交通社会における運転者の資質と責任	①健康・安全に関心をもち、意欲的に学習に取り組もうとしているか。②健康・安全について、課題の解決を目指して考え、判断しているか。 ③健康・安全について、課題の解決に役立つ基礎的な事項を理解し、知識を身に付けているか。の3つの観点で評価する。 具体的には日々の授業の中での参加の様子、適宜実施される小テスト、レポートの提出状況、定期考査などから総合的に評価する。	3
2月	現代社会と健康	交通社会における運転者の資質と責任 安全な交通社会づくり 応急手当の意義とその基本 心肺蘇生法	①健康・安全に関心をもち、意欲的に学習に取り組もうとしているか。②健康・安全について、課題の解決を目指して考え、判断しているか。 ③健康・安全について、課題の解決に役立つ基礎的な事項を理解し、知識を身に付けているか。の3つの観点で評価する。 具体的には日々の授業の中での参加の様子、適宜実施される小テスト、レポートの提出状況、定期考査などから総合的に評価する。	4
3月	現代社会と健康	心肺蘇生法 日常的な応急手当	①健康・安全に関心をもち、意欲的に学習に取り組もうとしているか。②健康・安全について、課題の解決を目指して考え、判断しているか。 ③健康・安全について、課題の解決に役立つ基礎的な事項を理解し、知識を身に付けているか。の3つの観点で評価する。 具体的には日々の授業の中での参加の様子、適宜実施される小テスト、レポートの提出状況、定期考査などから総合的に評価する。	3

都立野津田高等学校 令和 3 年度 科目( 1年スポーツⅠ )年間指導計画

教科:( 体育 ) 科目:(1年スポーツⅠ) 第 1 学年 6 組

使用教科書 : 体育・スポーツ理論 改訂版 (大修館書店)

使用教材 : マット、ロイター板、エヴァーマット、高跳びバー、円盤、メジャー、ストップウォッチなど

	指導内容	科目・( 1年スポーツⅠ )の具体的な指導目標	評価の観点・方法	予定・時数
4月	陸上競技 体操競技(床運動) スポーツテスト	<体操競技> ハンドスプリングから前方宙返りが出来るようになる。 <陸上競技> 走り高跳び、円盤投げのフォームなど理論を学びより良い記録を出す。 記録計測が正しく出来るようになる。 <スポーツテスト> スポーツテストの指数を向上するために練習を行う。	(観点) ○運動に取り組む関心・意欲・態度 ○課題の解決を目指すための思考・判断○運動の技能○運動の特性と合理的な行い方の理解と知識 (方法) ○実技試験と授業中の取り組み、課題の提出、出席・遅刻・見学状況等を総合的に評価する	3
5月	陸上競技 体操競技(床運動) スポーツテスト	<体操競技> ハンドスプリングから前方宙返りが出来るようになる。 <陸上競技> 走り高跳び、円盤投げのフォームなど理論を学びより良い記録を出す。 記録計測が正しく出来るようになる。 <スポーツテスト> スポーツテストの指数を向上するために練習を行う。	(観点) ○運動に取り組む関心・意欲・態度 ○課題の解決を目指すための思考・判断○運動の技能○運動の特性と合理的な行い方の理解と知識 (方法) ○実技試験と授業中の取り組み、課題の提出、出席・遅刻・見学状況等を総合的に評価する	3
6月	陸上競技 体操競技(床運動) 水泳競技	<体操競技> ハンドスプリングから前方宙返りが出来るようになる。 <陸上競技> 走り高跳び、円盤投げのフォームなど理論を学びより良い記録を出す。 記録計測が正しく出来るようになる。 <水泳競技> 個人メドレーを正しい泳法で泳げるようになる。 記録・計測	(観点) ○運動に取り組む関心・意欲・態度 ○課題の解決を目指すための思考・判断○運動の技能○運動の特性と合理的な行い方の理解と知識 (方法) ○実技試験と授業中の取り組み、課題の提出、出席・遅刻・見学状況等を総合的に評価する	4
7月	陸上競技 体操競技(床運動) 水泳競技	<体操競技> ハンドスプリングから前方宙返りが出来るようになる。 <陸上競技> 走り高跳び、円盤投げのフォームなど理論を学びより良い記録を出す。 記録計測が正しく出来るようになる。 <水泳競技> 個人メドレーを正しい泳法で泳げるようになる。 記録・計測	(観点) ○運動に取り組む関心・意欲・態度 ○課題の解決を目指すための思考・判断○運動の技能○運動の特性と合理的な行い方の理解と知識 (方法) ○実技試験と授業中の取り組み、課題の提出、出席・遅刻・見学状況等を総合的に評価する	3
8月				
9月	陸上競技 体操競技(床運動) 水泳競技	<体操競技> ハンドスプリングから前方宙返りが出来るようになる。 <陸上競技> 走り高跳び、円盤投げのフォームなど理論を学びより良い記録を出す。 記録計測が正しく出来るようになる。 <水泳競技> 個人メドレーを正しい泳法で泳げるようになる。 記録・計測	(観点) ○運動に取り組む関心・意欲・態度 ○課題の解決を目指すための思考・判断○運動の技能○運動の特性と合理的な行い方の理解と知識 (方法) ○実技試験と授業中の取り組み、課題の提出、出席・遅刻・見学状況等を総合的に評価する	2
10月	陸上競技 体操競技(床運動)	<体操競技> ハンドスプリングから前方宙返りが出来るようになる。 <陸上競技> 走り高跳び、円盤投げのフォームなど理論を学びより良い記録を出す。 記録計測が正しく出来るようになる。	(観点) ○運動に取り組む関心・意欲・態度 ○課題の解決を目指すための思考・判断○運動の技能○運動の特性と合理的な行い方の理解と知識 (方法) ○実技試験と授業中の取り組み、課題の提出、出席・遅刻・見学状況等を総合的に評価する	4
11月	陸上競技 体操競技(床運動)	<体操競技> ハンドスプリングから前方宙返りが出来るようになる。 <陸上競技> 走り高跳び、円盤投げのフォームなど理論を学びより良い記録を出す。 記録計測が正しく出来るようになる。	(観点) ○運動に取り組む関心・意欲・態度 ○課題の解決を目指すための思考・判断○運動の技能○運動の特性と合理的な行い方の理解と知識 (方法) ○実技試験と授業中の取り組み、課題の提出、出席・遅刻・見学状況等を総合的に評価する	4
12月	陸上競技 体操競技(床運動)	<体操競技> ハンドスプリングから前方宙返りが出来るようになる。 <陸上競技> 走り高跳び、円盤投げのフォームなど理論を学びより良い記録を出す。 記録計測が正しく出来るようになる。	(観点) ○運動に取り組む関心・意欲・態度 ○課題の解決を目指すための思考・判断○運動の技能○運動の特性と合理的な行い方の理解と知識 (方法) ○実技試験と授業中の取り組み、課題の提出、出席・遅刻・見学状況等を総合的に評価する	2
1月	陸上競技 体操競技(床運動)	<体操競技> ハンドスプリングから前方宙返りが出来るようになる。 <陸上競技> 走り高跳び、円盤投げのフォームなど理論を学びより良い記録を出す。 記録計測が正しく出来るようになる。	(観点) ○運動に取り組む関心・意欲・態度 ○課題の解決を目指すための思考・判断○運動の技能○運動の特性と合理的な行い方の理解と知識 (方法) ○実技試験と授業中の取り組み、課題の提出、出席・遅刻・見学状況等を総合的に評価する	3
2月	陸上競技 体操競技(床運動)	<体操競技> ハンドスプリングから前方宙返りが出来るようになる。 <陸上競技> 走り高跳び、円盤投げのフォームなど理論を学びより良い記録を出す。 記録計測が正しく出来るようになる。	(観点) ○運動に取り組む関心・意欲・態度 ○課題の解決を目指すための思考・判断○運動の技能○運動の特性と合理的な行い方の理解と知識 (方法) ○実技試験と授業中の取り組み、課題の提出、出席・遅刻・見学状況等を総合的に評価する	4
3月	陸上競技 体操競技(床運動)	<体操競技> ハンドスプリングから前方宙返りが出来るようになる。 <陸上競技> 走り高跳び、円盤投げのフォームなど理論を学びより良い記録を出す。 記録計測が正しく出来るようになる。	(観点) ○運動に取り組む関心・意欲・態度 ○課題の解決を目指すための思考・判断○運動の技能○運動の特性と合理的な行い方の理解と知識 (方法) ○実技試験と授業中の取り組み、課題の提出、出席・遅刻・見学状況等を総合的に評価する	3

都立野津田高等学校 令和 3 年度 科目( 1年スポーツⅡ )年間指導計画

教科:( 体育 ) 科目:(1年スポーツⅡ) 第 1 学年 6 組

使用教科書 : 最新 体育・スポーツ理論 改訂版 (大修館書店)

使用教材 : 各種ボール、ゴール、ネット、ラケット、コーン、ホイッスルなど

	指導内容	科目・( 1年スポーツⅡ )の具体的な指導目標	評価の観点・方法	予定・時数
4月	球技(バスケット、バレー、サッカー)	<p>&lt;バスケットボール&gt; バスの確認(チェストパス・ショルダーパス・バウンズパス) シュートの練習(レイアップ・フックシュート・セットシュート) オフェンスプレー、ディフェンスプレー 基礎的な技能を生かしてのゲーム及び審判法を学ぶ</p>	<p>(観点) ○運動に取り組む関心・意欲・態度 ○課題の解決を目指すための思考・判断○運動の技能○運動の特性と合理的な行い方の理解と知識 (方法) ○実技試験と授業中の取り組み、課題の提出、出席・遅刻・見学状況等を総合的に評価する</p> <p>* 毎日の活動を課題用紙に記入して提出する。その内容を見て評価する。</p>	8
5月	球技(バスケット、バレー、サッカー)	<p>&lt;バレーボール&gt; バスの練習(2人組でのバス・キャッチボール・バウンドパス・スナップスバイク・ドライブ回転・オーバーハンドパス・アンダーハンドパス) サーブ(アンダーハンドサーブ・サイドハンドサーブ・フローターサーブの習得) 基礎的な技能を生かしてのゲーム及び審判法を学ぶ</p> <p>&lt;サッカー&gt; リフティング、キックの練習(インサイド・インステップ・インフロント:パス・シュートへの適用) トラップ、ドリブル・フェイント 基礎的な技能を生かしてのゲーム及び審判法を学ぶ</p>	<p>(観点) ○運動に取り組む関心・意欲・態度 ○課題の解決を目指すための思考・判断○運動の技能○運動の特性と合理的な行い方の理解と知識 (方法) ○実技試験と授業中の取り組み、課題の提出、出席・遅刻・見学状況等を総合的に評価する</p> <p>* 毎日の活動を課題用紙に記入して提出する。その内容を見て評価する。</p>	8
6月	球技(バスケット、バレー、サッカー)	<p>&lt;バスケットボール&gt; バスの確認(チェストパス・ショルダーパス・バウンズパス) シュートの練習(レイアップ・フックシュート・セットシュート) オフェンスプレー、ディフェンスプレー 基礎的な技能を生かしてのゲーム及び審判法を学ぶ</p>	<p>(観点) ○運動に取り組む関心・意欲・態度 ○課題の解決を目指すための思考・判断○運動の技能○運動の特性と合理的な行い方の理解と知識 (方法) ○実技試験と授業中の取り組み、課題の提出、出席・遅刻・見学状況等を総合的に評価する</p>	8
7月	球技(バスケット、バレー、サッカー)	<p>&lt;バスケットボール&gt; バスの確認(チェストパス・ショルダーパス・バウンズパス) シュートの練習(レイアップ・フックシュート・セットシュート) オフェンスプレー、ディフェンスプレー 基礎的な技能を生かしてのゲーム及び審判法を学ぶ</p>	<p>(観点) ○運動に取り組む関心・意欲・態度 ○課題の解決を目指すための思考・判断○運動の技能○運動の特性と合理的な行い方の理解と知識 (方法) ○実技試験と授業中の取り組み、課題の提出、出席・遅刻・見学状況等を総合的に評価する</p>	4
8月		<p>&lt;バレーボール&gt; バスの練習(2人組でのバス・キャッチボール・バウンドパス・スナップスバイク・ドライブ回転・オーバーハンドパス・アンダーハンドパス) サーブ(アンダーハンドサーブ・サイドハンドサーブ・フローターサーブの習得) 基礎的な技能を生かしてのゲーム及び審判法を学ぶ</p> <p>&lt;サッカー&gt; リフティング、キックの練習(インサイド・インステップ・インフロント:パス・シュートへの適用) トラップ、ドリブル・フェイント 基礎的な技能を生かしてのゲーム及び審判法を学ぶ</p>	<p>(観点) ○運動に取り組む関心・意欲・態度 ○課題の解決を目指すための思考・判断○運動の技能○運動の特性と合理的な行い方の理解と知識 (方法) ○実技試験と授業中の取り組み、課題の提出、出席・遅刻・見学状況等を総合的に評価する</p>	4
9月	球技(バスケット、バレー、サッカー)	<p>&lt;バスケットボール&gt; バスの確認(チェストパス・ショルダーパス・バウンズパス) シュートの練習(レイアップ・フックシュート・セットシュート) オフェンスプレー、ディフェンスプレー 基礎的な技能を生かしてのゲーム及び審判法を学ぶ</p>	<p>(観点) ○運動に取り組む関心・意欲・態度 ○課題の解決を目指すための思考・判断○運動の技能○運動の特性と合理的な行い方の理解と知識 (方法) ○実技試験と授業中の取り組み、課題の提出、出席・遅刻・見学状況等を総合的に評価する</p>	6
10月	球技(バスケット、バレー、サッカー)	<p>&lt;バスケットボール&gt; バスの確認(チェストパス・ショルダーパス・バウンズパス) シュートの練習(レイアップ・フックシュート・セットシュート) オフェンスプレー、ディフェンスプレー 基礎的な技能を生かしてのゲーム及び審判法を学ぶ</p>	<p>(観点) ○運動に取り組む関心・意欲・態度 ○課題の解決を目指すための思考・判断○運動の技能○運動の特性と合理的な行い方の理解と知識 (方法) ○実技試験と授業中の取り組み、課題の提出、出席・遅刻・見学状況等を総合的に評価する</p>	8
11月	球技(バスケット、バレー、サッカー)	<p>&lt;バスケットボール&gt; バスの確認(チェストパス・ショルダーパス・バウンズパス) シュートの練習(レイアップ・フックシュート・セットシュート) オフェンスプレー、ディフェンスプレー 基礎的な技能を生かしてのゲーム及び審判法を学ぶ</p> <p>&lt;バレーボール&gt; バスの練習(2人組でのバス・キャッチボール・バウンドパス・スナップスバイク・ドライブ回転・オーバーハンドパス・アンダーハンドパス) サーブ(アンダーハンドサーブ・サイドハンドサーブ・フローターサーブの習得) 基礎的な技能を生かしてのゲーム及び審判法を学ぶ</p> <p>&lt;サッカー&gt; リフティング、キックの練習(インサイド・インステップ・インフロント:パス・シュートへの適用) トラップ、ドリブル・フェイント 基礎的な技能を生かしてのゲーム及び審判法を学ぶ</p>	<p>(観点) ○運動に取り組む関心・意欲・態度 ○課題の解決を目指すための思考・判断○運動の技能○運動の特性と合理的な行い方の理解と知識 (方法) ○実技試験と授業中の取り組み、課題の提出、出席・遅刻・見学状況等を総合的に評価する</p>	6
12月	球技(バスケット、バレー、サッカー)	<p>&lt;バスケットボール&gt; バスの確認(チェストパス・ショルダーパス・バウンズパス) シュートの練習(レイアップ・フックシュート・セットシュート) オフェンスプレー、ディフェンスプレー 基礎的な技能を生かしてのゲーム及び審判法を学ぶ</p>	<p>(観点) ○運動に取り組む関心・意欲・態度 ○課題の解決を目指すための思考・判断○運動の技能○運動の特性と合理的な行い方の理解と知識 (方法) ○実技試験と授業中の取り組み、課題の提出、出席・遅刻・見学状況等を総合的に評価する</p>	6
1月	球技(バスケット、バレー、サッカー)	<p>&lt;バスケットボール&gt; バスの確認(チェストパス・ショルダーパス・バウンズパス) シュートの練習(レイアップ・フックシュート・セットシュート) オフェンスプレー、ディフェンスプレー 基礎的な技能を生かしてのゲーム及び審判法を学ぶ</p>	<p>(観点) ○運動に取り組む関心・意欲・態度 ○課題の解決を目指すための思考・判断○運動の技能○運動の特性と合理的な行い方の理解と知識 (方法) ○実技試験と授業中の取り組み、課題の提出、出席・遅刻・見学状況等を総合的に評価する</p>	6
2月	球技(バスケット、バレー、サッカー)	<p>&lt;バレーボール&gt; バスの練習(2人組でのバス・キャッチボール・バウンドパス・スナップスバイク・ドライブ回転・オーバーハンドパス・アンダーハンドパス) サーブ(アンダーハンドサーブ・サイドハンドサーブ・フローターサーブの習得) 基礎的な技能を生かしてのゲーム及び審判法を学ぶ</p> <p>&lt;サッカー&gt; リフティング、キックの練習(インサイド・インステップ・インフロント:パス・シュートへの適用) トラップ、ドリブル・フェイント 基礎的な技能を生かしてのゲーム及び審判法を学ぶ</p>	<p>(観点) ○運動に取り組む関心・意欲・態度 ○課題の解決を目指すための思考・判断○運動の技能○運動の特性と合理的な行い方の理解と知識 (方法) ○実技試験と授業中の取り組み、課題の提出、出席・遅刻・見学状況等を総合的に評価する</p>	6
3月	球技(バスケット、バレー、サッカー)	<p>&lt;バスケットボール&gt; バスの確認(チェストパス・ショルダーパス・バウンズパス) シュートの練習(レイアップ・フックシュート・セットシュート) オフェンスプレー、ディフェンスプレー 基礎的な技能を生かしてのゲーム及び審判法を学ぶ</p>	<p>(観点) ○運動に取り組む関心・意欲・態度 ○課題の解決を目指すための思考・判断○運動の技能○運動の特性と合理的な行い方の理解と知識 (方法) ○実技試験と授業中の取り組み、課題の提出、出席・遅刻・見学状況等を総合的に評価する</p>	6

都立野津田高等学校 令和 3 年度 科目( 1年スポーツⅢ )年間指導計画

教科:( 体育 ) 科目:(1年スポーツⅢ) 第 1 学年 6 組

使用教科書 : 最新 体育・スポーツ理論 改訂版 (大修館書店)

使用教材 : 打ち込みマット、ホイッスルなど

	指導内容	科目・( 1年スポーツⅢ )の具体的な指導目標	評価の観点・方法	予定・時数	
4月	柔道 剣道	<柔道> ・柔道衣の着方、畳み方 ・礼法 ・後ろ受け身 ・前受け身 ・横受け身 以上のポイントをつかみ、出来るようになる。	<剣道> 素振り、防具のつけ方、構え、すり足、蹲踞	(観点) ○運動に取り組む関心・意欲・態度 ○課題の解決を目指しての 思考・判断○運動の技能○運動の特性と合理的な行い方の理 解と知識 (方法) ○実技試験と授業中の取り組み、課題の提出、出席・遅刻・見学 状況等を総合的に評価する	3
5月	柔道 剣道	<柔道> ・柔道衣の着方、畳み方 ・礼法 ・後ろ受け身 ・前受け身 ・横受け身 以上のポイントをつかみ、出来るようになる。	<剣道> 素振り、防具のつけ方、構え、すり足、蹲踞	(観点) ○運動に取り組む関心・意欲・態度 ○課題の解決を目指しての 思考・判断○運動の技能○運動の特性と合理的な行い方の理 解と知識 (方法) ○実技試験と授業中の取り組み、課題の提出、出席・遅刻・見学 状況等を総合的に評価する	3
6月	柔道 剣道	<柔道> ・柔道衣の着方、畳み方 ・礼法 ・後ろ受け身 ・前受け身 ・横受け身 以上のポイントをつかみ、出来るようになる。	<剣道> 素振り、防具のつけ方、構え、すり足、蹲踞	(観点) ○運動に取り組む関心・意欲・態度 ○課題の解決を目指しての 思考・判断○運動の技能○運動の特性と合理的な行い方の理 解と知識 (方法) ○実技試験と授業中の取り組み、課題の提出、出席・遅刻・見学 状況等を総合的に評価する	4
7月	柔道 剣道	<柔道> ・柔道衣の着方、畳み方 ・礼法 ・後ろ受け身 ・前受け身 ・横受け身 以上のポイントをつかみ、出来るようになる。	<剣道> 素振り、防具のつけ方、構え、すり足、蹲踞	(観点) ○運動に取り組む関心・意欲・態度 ○課題の解決を目指しての 思考・判断○運動の技能○運動の特性と合理的な行い方の理 解と知識 (方法) ○実技試験と授業中の取り組み、課題の提出、出席・遅刻・見学 状況等を総合的に評価する	3
8月					
9月	柔道 剣道	<柔道> ・柔道衣の着方、畳み方 ・礼法 ・後ろ受け身 ・前受け身 ・横受け身 以上のポイントをつかみ、出来るようになる。	<剣道> 素振り、防具のつけ方、構え、すり足、蹲踞	(観点) ○運動に取り組む関心・意欲・態度 ○課題の解決を目指しての 思考・判断○運動の技能○運動の特性と合理的な行い方の理 解と知識 (方法) ○実技試験と授業中の取り組み、課題の提出、出席・遅刻・見学 状況等を総合的に評価する	2
10月	柔道 剣道	<柔道> ・柔道衣の着方、畳み方 ・礼法 ・後ろ受け身 ・前受け身 ・横受け身 以上のポイントをつかみ、出来るようになる。	<剣道> 素振り、防具のつけ方、構え、すり足、蹲踞	(観点) ○運動に取り組む関心・意欲・態度 ○課題の解決を目指しての 思考・判断○運動の技能○運動の特性と合理的な行い方の理 解と知識 (方法) ○実技試験と授業中の取り組み、課題の提出、出席・遅刻・見学 状況等を総合的に評価する	4
11月	柔道 剣道	<柔道> ・柔道衣の着方、畳み方 ・礼法 ・後ろ受け身 ・前受け身 ・横受け身 以上のポイントをつかみ、出来るようになる。	<剣道> 素振り、防具のつけ方、構え、すり足、蹲踞	(観点) ○運動に取り組む関心・意欲・態度 ○課題の解決を目指しての 思考・判断○運動の技能○運動の特性と合理的な行い方の理 解と知識 (方法) ○実技試験と授業中の取り組み、課題の提出、出席・遅刻・見学 状況等を総合的に評価する	4
12月	柔道 剣道	<柔道> ・柔道衣の着方、畳み方 ・礼法 ・後ろ受け身 ・前受け身 ・横受け身 以上のポイントをつかみ、出来るようになる。	<剣道> 素振り、防具のつけ方、構え、すり足、蹲踞	(観点) ○運動に取り組む関心・意欲・態度 ○課題の解決を目指しての 思考・判断○運動の技能○運動の特性と合理的な行い方の理 解と知識 (方法) ○実技試験と授業中の取り組み、課題の提出、出席・遅刻・見学 状況等を総合的に評価する	3
1月	柔道 剣道	<柔道> ・柔道衣の着方、畳み方 ・礼法 ・後ろ受け身 ・前受け身 ・横受け身 以上のポイントをつかみ、出来るようになる。	<剣道> 素振り、防具のつけ方、構え、すり足、蹲踞	(観点) ○運動に取り組む関心・意欲・態度 ○課題の解決を目指しての 思考・判断○運動の技能○運動の特性と合理的な行い方の理 解と知識 (方法) ○実技試験と授業中の取り組み、課題の提出、出席・遅刻・見学 状況等を総合的に評価する	3
2月	柔道 剣道	<柔道> ・柔道衣の着方、畳み方 ・礼法 ・後ろ受け身 ・前受け身 ・横受け身 以上のポイントをつかみ、出来るようになる。	<剣道> 素振り、防具のつけ方、構え、すり足、蹲踞	(観点) ○運動に取り組む関心・意欲・態度 ○課題の解決を目指しての 思考・判断○運動の技能○運動の特性と合理的な行い方の理 解と知識 (方法) ○実技試験と授業中の取り組み、課題の提出、出席・遅刻・見学 状況等を総合的に評価する	3
3月	柔道 剣道	<柔道> ・柔道衣の着方、畳み方 ・礼法 ・後ろ受け身 ・前受け身 ・横受け身 以上のポイントをつかみ、出来るようになる。	<剣道> 素振り、防具のつけ方、構え、すり足、蹲踞	(観点) ○運動に取り組む関心・意欲・態度 ○課題の解決を目指しての 思考・判断○運動の技能○運動の特性と合理的な行い方の理 解と知識 (方法) ○実技試験と授業中の取り組み、課題の提出、出席・遅刻・見学 状況等を総合的に評価する	3

都立野津田高等学校 令和 3 年度 科目( 1年スポーツⅣ )年間指導計画

教科:( 体育 ) 科目:(1年スポーツⅣ) 第 1 学年 6 組

使用教科書 : 最新 体育・スポーツ理論 改訂版 (大修館書店)

使用教材 : 音源デッキ、太鼓、布など

	指導内容	科目・( 1年スポーツⅣ )の具体的な指導目標	評価の観点・方法	予定・ 時数
4月	ダンス	オリエンテーション ウォーミングアップとストレッチング 基本運動 ・歩く、走る、とぶ ・回る、バランス、転がる ・ねじる、振る、回る、屈伸 ・基本動作の連続 ・発表 各種の体ほぐし運動	(観点) ○運動に取り組み関心・意欲・態度 ○課題の解決を目指しての思考・判断○運動の技能○運動の特性と合理的な行い方の理解と知識 (方法) ○実技試験と授業中の取り組み、課題の提出、出席・遅刻・見学状況等を総合的に評価する	3
5月	ダンス	オリエンテーション ウォーミングアップとストレッチング 基本運動 ・歩く、走る、とぶ ・回る、バランス、転がる ・ねじる、振る、回る、屈伸 ・基本動作の連続 ・発表 各種の体ほぐし運動	(観点) ○運動に取り組み関心・意欲・態度 ○課題の解決を目指しての思考・判断○運動の技能○運動の特性と合理的な行い方の理解と知識 (方法) ○実技試験と授業中の取り組み、課題の提出、出席・遅刻・見学状況等を総合的に評価する	3
6月	ダンス	オリエンテーション ウォーミングアップとストレッチング 基本運動 ・歩く、走る、とぶ ・回る、バランス、転がる ・ねじる、振る、回る、屈伸 ・基本動作の連続 ・発表 各種の体ほぐし運動	(観点) ○運動に取り組み関心・意欲・態度 ○課題の解決を目指しての思考・判断○運動の技能○運動の特性と合理的な行い方の理解と知識 (方法) ○実技試験と授業中の取り組み、課題の提出、出席・遅刻・見学状況等を総合的に評価する	4
7月	ダンス	オリエンテーション ウォーミングアップとストレッチング 基本運動 ・歩く、走る、とぶ ・回る、バランス、転がる ・ねじる、振る、回る、屈伸 ・基本動作の連続 ・発表 各種の体ほぐし運動	(観点) ○運動に取り組み関心・意欲・態度 ○課題の解決を目指しての思考・判断○運動の技能○運動の特性と合理的な行い方の理解と知識 (方法) ○実技試験と授業中の取り組み、課題の提出、出席・遅刻・見学状況等を総合的に評価する	3
8月				
9月	ダンス	オリエンテーション ウォーミングアップとストレッチング 基本運動 ・歩く、走る、とぶ ・回る、バランス、転がる ・ねじる、振る、回る、屈伸 ・基本動作の連続 ・発表 各種の体ほぐし運動	(観点) ○運動に取り組み関心・意欲・態度 ○課題の解決を目指しての思考・判断○運動の技能○運動の特性と合理的な行い方の理解と知識 (方法) ○実技試験と授業中の取り組み、課題の提出、出席・遅刻・見学状況等を総合的に評価する	2
10月	ダンス	オリエンテーション ウォーミングアップとストレッチング 基本運動 ・歩く、走る、とぶ ・回る、バランス、転がる ・ねじる、振る、回る、屈伸 ・基本動作の連続 ・発表 各種の体ほぐし運動	(観点) ○運動に取り組み関心・意欲・態度 ○課題の解決を目指しての思考・判断○運動の技能○運動の特性と合理的な行い方の理解と知識 (方法) ○実技試験と授業中の取り組み、課題の提出、出席・遅刻・見学状況等を総合的に評価する	4
11月	ダンス	オリエンテーション ウォーミングアップとストレッチング 基本運動 ・歩く、走る、とぶ ・回る、バランス、転がる ・ねじる、振る、回る、屈伸 ・基本動作の連続 ・発表 各種の体ほぐし運動	(観点) ○運動に取り組み関心・意欲・態度 ○課題の解決を目指しての思考・判断○運動の技能○運動の特性と合理的な行い方の理解と知識 (方法) ○実技試験と授業中の取り組み、課題の提出、出席・遅刻・見学状況等を総合的に評価する	4
12月	ダンス	オリエンテーション ウォーミングアップとストレッチング 基本運動 ・歩く、走る、とぶ ・回る、バランス、転がる ・ねじる、振る、回る、屈伸 ・基本動作の連続 ・発表 各種の体ほぐし運動	(観点) ○運動に取り組み関心・意欲・態度 ○課題の解決を目指しての思考・判断○運動の技能○運動の特性と合理的な行い方の理解と知識 (方法) ○実技試験と授業中の取り組み、課題の提出、出席・遅刻・見学状況等を総合的に評価する	3
1月	ダンス	オリエンテーション ウォーミングアップとストレッチング 基本運動 ・歩く、走る、とぶ ・回る、バランス、転がる ・ねじる、振る、回る、屈伸 ・基本動作の連続 ・発表 各種の体ほぐし運動	(観点) ○運動に取り組み関心・意欲・態度 ○課題の解決を目指しての思考・判断○運動の技能○運動の特性と合理的な行い方の理解と知識 (方法) ○実技試験と授業中の取り組み、課題の提出、出席・遅刻・見学状況等を総合的に評価する	3
2月	ダンス	オリエンテーション ウォーミングアップとストレッチング 基本運動 ・歩く、走る、とぶ ・回る、バランス、転がる ・ねじる、振る、回る、屈伸 ・基本動作の連続 ・発表 各種の体ほぐし運動	(観点) ○運動に取り組み関心・意欲・態度 ○課題の解決を目指しての思考・判断○運動の技能○運動の特性と合理的な行い方の理解と知識 (方法) ○実技試験と授業中の取り組み、課題の提出、出席・遅刻・見学状況等を総合的に評価する	3
3月	ダンス	オリエンテーション ウォーミングアップとストレッチング 基本運動 ・歩く、走る、とぶ ・回る、バランス、転がる ・ねじる、振る、回る、屈伸 ・基本動作の連続 ・発表 各種の体ほぐし運動	(観点) ○運動に取り組み関心・意欲・態度 ○課題の解決を目指しての思考・判断○運動の技能○運動の特性と合理的な行い方の理解と知識 (方法) ○実技試験と授業中の取り組み、課題の提出、出席・遅刻・見学状況等を総合的に評価する	3

都立野津田高等学校 令和 3 年度 科目( 1年スポーツVI )年間指導計画

教科:( 体育 ) 科目:(1年スポーツVI) 第 1 学年 6 組

使用教科書 : 最新 体育・スポーツ理論 改訂版 (大修館書店)

使用教材 : 縄跳び、ボール、ダンベル、ホイッスルなど

	指導内容	科目・( 1年スポーツVI )の具体的な指導目標	評価の観点・方法	予定・ 時数
4月	体ほぐし運動 体力を高める運動	・ベアでのストレッチング ・ベアでのリラックスできる運動 ・リズムカルなウォーキングやジョギング  ・整列からの集団行動  グループでの互いの身体の変化を気付きながら集団行動を行う。	(観点) ○運動に取り組む関心・意欲・態度 ○課題の解決を目指しての思考・判断○運動の技能○運動の特性と合理的な行い方の理解と知識 (方法) ○実技試験と授業中の取り組み、課題の提出、出席・遅刻・見学状況等を総合的に評価する	3
5月	体ほぐし運動 体力を高める運動	・ベアでのストレッチング ・ベアでのリラックスできる運動 ・リズムカルなウォーキングやジョギング  ・整列からの集団行動  グループでの互いの身体の変化を気付きながら集団行動を行う。	(観点) ○運動に取り組む関心・意欲・態度 ○課題の解決を目指しての思考・判断○運動の技能○運動の特性と合理的な行い方の理解と知識 (方法) ○実技試験と授業中の取り組み、課題の提出、出席・遅刻・見学状況等を総合的に評価する	4
6月	体ほぐし運動 体力を高める運動	・ベアでのストレッチング ・ベアでのリラックスできる運動 ・リズムカルなウォーキングやジョギング  ・整列からの集団行動  グループでの互いの身体の変化を気付きながら集団行動を行う。	(観点) ○運動に取り組む関心・意欲・態度 ○課題の解決を目指しての思考・判断○運動の技能○運動の特性と合理的な行い方の理解と知識 (方法) ○実技試験と授業中の取り組み、課題の提出、出席・遅刻・見学状況等を総合的に評価する	4
7月	体ほぐし運動 体力を高める運動	・ベアでのストレッチング ・ベアでのリラックスできる運動 ・リズムカルなウォーキングやジョギング  ・整列からの集団行動  グループでの互いの身体の変化を気付きながら集団行動を行う。	(観点) ○運動に取り組む関心・意欲・態度 ○課題の解決を目指しての思考・判断○運動の技能○運動の特性と合理的な行い方の理解と知識 (方法) ○実技試験と授業中の取り組み、課題の提出、出席・遅刻・見学状況等を総合的に評価する	3
8月				
9月	体ほぐし運動 体力を高める運動	・整列からの集団行動 ・体操 ・シグナルウォーキング ・縄跳びやボールを使った運動	(観点) ○運動に取り組む関心・意欲・態度 ○課題の解決を目指しての思考・判断○運動の技能○運動の特性と合理的な行い方の理解と知識 (方法) ○実技試験と授業中の取り組み、課題の提出、出席・遅刻・見学状況等を総合的に評価する	3
10月	体ほぐし運動 体力を高める運動	・整列からの集団行動 ・体操 ・シグナルウォーキング ・縄跳びやボールを使った運動	(観点) ○運動に取り組む関心・意欲・態度 ○課題の解決を目指しての思考・判断○運動の技能○運動の特性と合理的な行い方の理解と知識 (方法) ○実技試験と授業中の取り組み、課題の提出、出席・遅刻・見学状況等を総合的に評価する	3
11月	体ほぐし運動 体力を高める運動	・整列からの集団行動 ・体操 ・シグナルウォーキング ・縄跳びやボールを使った運動	(観点) ○運動に取り組む関心・意欲・態度 ○課題の解決を目指しての思考・判断○運動の技能○運動の特性と合理的な行い方の理解と知識 (方法) ○実技試験と授業中の取り組み、課題の提出、出席・遅刻・見学状況等を総合的に評価する	4
12月	体ほぐし運動 体力を高める運動	・整列からの集団行動 ・体操 ・シグナルウォーキング ・縄跳びやボールを使った運動	(観点) ○運動に取り組む関心・意欲・態度 ○課題の解決を目指しての思考・判断○運動の技能○運動の特性と合理的な行い方の理解と知識 (方法) ○実技試験と授業中の取り組み、課題の提出、出席・遅刻・見学状況等を総合的に評価する	3
1月	体ほぐし運動 体力を高める運動	・組み立て体操 互いの身体の変化や調子がかかるようにベアやグループを作って行う。 ・ウェイトトレーニングの基礎	(観点) ○運動に取り組む関心・意欲・態度 ○課題の解決を目指しての思考・判断○運動の技能○運動の特性と合理的な行い方の理解と知識 (方法) ○実技試験と授業中の取り組み、課題の提出、出席・遅刻・見学状況等を総合的に評価する	2
2月	体ほぐし運動 体力を高める運動	・組み立て体操 互いの身体の変化や調子がかかるようにベアやグループを作って行う。 ・ウェイトトレーニングの基礎	(観点) ○運動に取り組む関心・意欲・態度 ○課題の解決を目指しての思考・判断○運動の技能○運動の特性と合理的な行い方の理解と知識 (方法) ○実技試験と授業中の取り組み、課題の提出、出席・遅刻・見学状況等を総合的に評価する	3
3月	体ほぐし運動 体力を高める運動	・組み立て体操 互いの身体の変化や調子がかかるようにベアやグループを作って行う。 ・ウェイトトレーニングの基礎	(観点) ○運動に取り組む関心・意欲・態度 ○課題の解決を目指しての思考・判断○運動の技能○運動の特性と合理的な行い方の理解と知識 (方法) ○実技試験と授業中の取り組み、課題の提出、出席・遅刻・見学状況等を総合的に評価する	3



都立野津田高等学校 令和 3 年度 科目( スポーツ総合演習 )年間指導計画

教科:( 体育 ) 科目:( スポーツ総合演習 ) 第 1~3 学年 5 組 ~ 7 組 )

使用教科書 : 最新 体育・スポーツ理論 改訂版 (大修館書店)、アクティブスポーツ 総合版 (大修館書店)

使用教材 : ボール、ラケット、シャトル、ホイッスルなど

	指導内容	科目・( スポーツ総合演習 )の具体的な指導目標	評価の観点・方法	予定・時数
4月	コーチング理論・実践	スポーツの意義と価値について深めさせる。 ・文化としてのスポーツ(スポーツとはなにか) ・スポーツの集団と組織(チームとは・クラブとは・アソシエーションとは) ・専攻スポーツについて	(観点) ○運動に取り組む関心・意欲・態度 ○課題の解決を目指すでの思考・判断○運動の技能○運動の特性と合理的な行い方の理解と知識 (方法) ○実技試験と授業中の取り組み、課題の提出、出席・遅刻・見学状況等を総合的に評価する * 毎日の活動を課題用紙に記入して提出する。その内容を見て評価する。	3
5月	コーチング理論・実践	スポーツの意義と価値について深めさせる。 ・文化としてのスポーツ(スポーツとはなにか) ・スポーツの集団と組織(チームとは・クラブとは・アソシエーションとは) ・専攻スポーツについて	(観点) ○運動に取り組む関心・意欲・態度 ○課題の解決を目指すでの思考・判断○運動の技能○運動の特性と合理的な行い方の理解と知識 (方法) ○実技試験と授業中の取り組み、課題の提出、出席・遅刻・見学状況等を総合的に評価する * 毎日の活動を課題用紙に記入して提出する。その内容を見て評価する。	2
6月	コーチング理論・実践	スポーツの意義と価値について深めさせる。 ・文化としてのスポーツ(スポーツとはなにか) ・スポーツの集団と組織(チームとは・クラブとは・アソシエーションとは) ・専攻スポーツについて	(観点) ○運動に取り組む関心・意欲・態度 ○課題の解決を目指すでの思考・判断○運動の技能○運動の特性と合理的な行い方の理解と知識 (方法) ○実技試験と授業中の取り組み、課題の提出、出席・遅刻・見学状況等を総合的に評価する	4
7月	コーチング理論・実践	スポーツの意義と価値について深めさせる。 ・文化としてのスポーツ(スポーツとはなにか) ・スポーツの集団と組織(チームとは・クラブとは・アソシエーションとは) ・専攻スポーツについて	(観点) ○運動に取り組む関心・意欲・態度 ○課題の解決を目指すでの思考・判断○運動の技能○運動の特性と合理的な行い方の理解と知識 (方法) ○実技試験と授業中の取り組み、課題の提出、出席・遅刻・見学状況等を総合的に評価する	3
8月	コーチング理論・実践	スポーツの意義と価値について深めさせる。 ・文化としてのスポーツ(スポーツとはなにか) ・スポーツの集団と組織(チームとは・クラブとは・アソシエーションとは) ・専攻スポーツについて	(観点) ○運動に取り組む関心・意欲・態度 ○課題の解決を目指すでの思考・判断○運動の技能○運動の特性と合理的な行い方の理解と知識 (方法) ○実技試験と授業中の取り組み、課題の提出、出席・遅刻・見学状況等を総合的に評価する	2
9月	コーチング理論・実践	スポーツコーチングについて理解を深めさせる。 ・専攻スポーツについて ・コーチング法について ・トレーニングプランの作成 ・トレーニングにおけるコーチング実践	(観点) ○運動に取り組む関心・意欲・態度 ○課題の解決を目指すでの思考・判断○運動の技能○運動の特性と合理的な行い方の理解と知識 (方法) ○実技試験と授業中の取り組み、課題の提出、出席・遅刻・見学状況等を総合的に評価する	3
10月	コーチング理論・実践	スポーツコーチングについて理解を深めさせる。 ・専攻スポーツについて ・コーチング法について ・トレーニングプランの作成 ・トレーニングにおけるコーチング実践	(観点) ○運動に取り組む関心・意欲・態度 ○課題の解決を目指すでの思考・判断○運動の技能○運動の特性と合理的な行い方の理解と知識 (方法) ○実技試験と授業中の取り組み、課題の提出、出席・遅刻・見学状況等を総合的に評価する	4
11月	コーチング理論・実践	スポーツコーチングについて理解を深めさせる。 ・専攻スポーツについて ・コーチング法について ・トレーニングプランの作成 ・トレーニングにおけるコーチング実践	(観点) ○運動に取り組む関心・意欲・態度 ○課題の解決を目指すでの思考・判断○運動の技能○運動の特性と合理的な行い方の理解と知識 (方法) ○実技試験と授業中の取り組み、課題の提出、出席・遅刻・見学状況等を総合的に評価する	4
12月	コーチング理論・実践	スポーツコーチングについて理解を深めさせる。 ・専攻スポーツについて ・コーチング法について ・トレーニングプランの作成 ・トレーニングにおけるコーチング実践	(観点) ○運動に取り組む関心・意欲・態度 ○課題の解決を目指すでの思考・判断○運動の技能○運動の特性と合理的な行い方の理解と知識 (方法) ○実技試験と授業中の取り組み、課題の提出、出席・遅刻・見学状況等を総合的に評価する	3
1月	コーチング理論・実践	スポーツコーチングについて理解を深めさせる。 ・専攻スポーツについて ・コーチング法について ・トレーニングプランの作成 ・トレーニングにおけるコーチング実践	(観点) ○運動に取り組む関心・意欲・態度 ○課題の解決を目指すでの思考・判断○運動の技能○運動の特性と合理的な行い方の理解と知識 (方法) ○実技試験と授業中の取り組み、課題の提出、出席・遅刻・見学状況等を総合的に評価する	3
2月	コーチング理論・実践	スポーツコーチングについて理解を深めさせる。 ・専攻スポーツについて ・コーチング法について ・トレーニングプランの作成 ・トレーニングにおけるコーチング実践	(観点) ○運動に取り組む関心・意欲・態度 ○課題の解決を目指すでの思考・判断○運動の技能○運動の特性と合理的な行い方の理解と知識 (方法) ○実技試験と授業中の取り組み、課題の提出、出席・遅刻・見学状況等を総合的に評価する	2
3月	コーチング理論・実践	スポーツコーチングについて理解を深めさせる。 ・専攻スポーツについて ・コーチング法について ・トレーニングプランの作成 ・トレーニングにおけるコーチング実践	(観点) ○運動に取り組む関心・意欲・態度 ○課題の解決を目指すでの思考・判断○運動の技能○運動の特性と合理的な行い方の理解と知識 (方法) ○実技試験と授業中の取り組み、課題の提出、出席・遅刻・見学状況等を総合的に評価する	2

都立野津田高等学校 令和 3 年度 科目( 1年スポーツ概論 )年間指導計画

教科:( 体育 ) 科目:(1年スポーツ概論) 第 1 学年 6 組

使用教科書 最新 体育・スポーツ理論 改訂版(大修館書店)

使用教材 : 各種資料、ビデオなど

	指導内容	科目・( 1年スポーツ概論 )の具体的な指導目標	評価の観点・方法	予定・ 時数
4月	社会の変化と体育・スポーツ	スポーツの役割や楽しみなど様々な角度から体育・スポーツを考える。	(観点) ○課題に取り組む関心・意欲・態度 ○課題の解決を目指す の思考・判断○運動の特性と合理的な行い方の理解と知識 (方法) ○筆記及び実技試験と授業中の取り組み、課題の提出、出席・ 遅刻・見学状況等を総合的に評価する	3
5月	運動技能の構造と運動の学び方	・運動技能の成り立ち、プラトーやスランプについて理解する。 ・合理的な練習とは何か など	(観点) ○課題に取り組む関心・意欲・態度 ○課題の解決を目指す の思考・判断○運動の特性と合理的な行い方の理解と知識 (方法) ○筆記及び実技試験と授業中の取り組み、課題の提出、出席・ 遅刻・見学状況等を総合的に評価する	3
6月	体ほぐしの意義と行い方、 心身相関	・メンタルトレーニングについて学ぶ。 ・心と体は一つであることについて学ぶ。	(観点) ○課題に取り組む関心・意欲・態度 ○課題の解決を目指す の思考・判断○運動の特性と合理的な行い方の理解と知識 (方法) ○筆記及び実技試験と授業中の取り組み、課題の提出、出席・ 遅刻・見学状況等を総合的に評価する	4
7月	筋肉のしくみと働き及び全身の主な骨格筋	人間の体のしくみ、各器官の機能やつくりについて学ぶ。	(観点) ○課題に取り組む関心・意欲・態度 ○課題の解決を目指す の思考・判断○運動の特性と合理的な行い方の理解と知識 (方法) ○筆記及び実技試験と授業中の取り組み、課題の提出、出席・ 遅刻・見学状況等を総合的に評価する	2
8月				
9月	体カトレーニングの内容と行い方	・トレーニングのための基本的5原則や、実践のための手順等を理解する。	(観点) ○課題に取り組む関心・意欲・態度 ○課題の解決を目指す の思考・判断○運動の特性と合理的な行い方の理解と知識 (方法) ○筆記及び実技試験と授業中の取り組み、課題の提出、出席・ 遅刻・見学状況等を総合的に評価する	2
10月	体カトレーニングの内容と行い方	・トレーニングのための基本的5原則や、実践のための手順等を理解する。	(観点) ○課題に取り組む関心・意欲・態度 ○課題の解決を目指す の思考・判断○運動の特性と合理的な行い方の理解と知識 (方法) ○筆記及び実技試験と授業中の取り組み、課題の提出、出席・ 遅刻・見学状況等を総合的に評価する	3
11月	体カテストの分析	自己の体カテストを分析し、体カトレーニングの計画を作成する。	(観点) ○課題に取り組む関心・意欲・態度 ○課題の解決を目指す の思考・判断○運動の特性と合理的な行い方の理解と知識 (方法) ○筆記及び実技試験と授業中の取り組み、課題の提出、出席・ 遅刻・見学状況等を総合的に評価する	4
12月	運動と安全(障害について)	・トレーニング中に起きやすいケガや病気について理解する。	(観点) ○課題に取り組む関心・意欲・態度 ○課題の解決を目指す の思考・判断○運動の特性と合理的な行い方の理解と知識 (方法) ○筆記及び実技試験と授業中の取り組み、課題の提出、出席・ 遅刻・見学状況等を総合的に評価する	3
1月	運動と安全(応急処置について)	障害予防や応急処置(RICEや心肺蘇生法)について学ぶ。	(観点) ○課題に取り組む関心・意欲・態度 ○課題の解決を目指す の思考・判断○運動の特性と合理的な行い方の理解と知識 (方法) ○筆記及び実技試験と授業中の取り組み、課題の提出、出席・ 遅刻・見学状況等を総合的に評価する	4
2月	運動と安全(応急処置について) 栄養とスポーツ	障害予防や応急処置(RICEや心肺蘇生法)について学ぶ。 栄養とスポーツの関わりについて理解する。	(観点) ○課題に取り組む関心・意欲・態度 ○課題の解決を目指す の思考・判断○運動の特性と合理的な行い方の理解と知識 (方法) ○筆記及び実技試験と授業中の取り組み、課題の提出、出席・ 遅刻・見学状況等を総合的に評価する	4
3月	栄養とスポーツ	栄養とスポーツの関わりについて理解する。	(観点) ○課題に取り組む関心・意欲・態度 ○課題の解決を目指す の思考・判断○運動の特性と合理的な行い方の理解と知識 (方法) ○筆記及び実技試験と授業中の取り組み、課題の提出、出席・ 遅刻・見学状況等を総合的に評価する	3

都立野津田高等学校 令和3年度 年間授業計画  
 教科：( 芸術 )、科目( 音楽 I ) 単位数：( 2 ) 単位  
 対象学年組：第 1 学年 1 組～ 6 組  
 使用教科書： MOUSA 1  
 使用教材： The Basics of Music 第2版

	指導内容	科目 ( 音楽 I ) の具体的な指導目標	評価の観点・方法	予定・時数
4月	楽典	・音符、音名について理解する。	リズム実技、写譜で理解度を確認する。	6
	鑑賞	・音楽を形作っている要素について学び理解を深めながら鑑賞する。	提出物で理解度を確認する。	
5月	楽典	・臨時記号、日本語音名、調号、付点音符について学習する。	提出物で理解度を確認する。	6
	ボディパーカッション	・楽譜に書かれている音符休符を理解し、演奏する	個人練習と全体練習を混ぜながら習得度を確認する。	
6月	楽典	・問題演習を通じて学習内容を定着させる	リズム実技、写譜で理解度を確認する。	8
	ボディパーカッション	・楽譜に書かれている音符休符を理解し、演奏する	個人練習と全体練習を混ぜながら習得度を確認する。	
7月	楽典	・1学期に学習した内容について理解できたか確認する	筆記テストにより評価する	4
	ボディパーカッション	・楽譜に書かれている音符休符を理解し、演奏する	正確に演奏できているか実技テストを行う。	
8月				
9月	歌唱	・曲調や歌詞の内容を理解し歌唱表現が出来るようにする。	楽曲を理解し積極的に声を出そうとしているか行動観察する。	8
	楽典	・英語音名、コードについて学習する。	提出物で理解度を確認する。	
	器楽 (ギター)	・ギターについての基本的知識を学ぶ ・構え方や左右の指の使い方、基本的奏法について学ぶ。	ギターの基本的な奏法を理解できたか進捗表で確認する。	
10月	歌唱	・曲調や歌詞の内容を理解し歌唱表現が出来るようにする。	楽曲を理解し積極的に声を出そうとしているか行動観察する。	8
	器楽 (ギター)	・ギターで音階を演奏するときの仕組みや、タブ譜の読み方を学ぶ。 ・簡単なメロディーを演奏できるようにする。 ・簡単なコードを正しく押さえられるように練習する。	技量に合わせた課題曲を選択し弾けたかどうか進捗表で確認する。	
11月	歌唱	・曲調や歌詞の内容を理解し歌唱表現が出来るようにする。	実技テストを行い、発声・音程・表現などを個別に評価する。	8
	器楽 (三線)	・三線の特徴、基本奏法、工工四の読み方を学習し、簡単な楽曲を弾けるようにする。	ギターとの構造や奏法の違いを理解し演奏できているか確認する。	
12月	ハンドベル	・グループで楽曲を選択しメロディーを演奏する。	英語音名を理解しているか、コミュニケーションを取りながら練習に取り組んでいるかを観察し、実技発表を行う。	4
1月	器楽 (キーボード) 楽典	・鍵盤の位置と音名を一致させる。 ・コード (C、G、F) の構成音を理解する。	コードネームの仕組みを学び、構成音を理解しているか。進捗表によるチェック。	8
2月	器楽 (キーボード) 鑑賞	・簡単なメロディーを弾けるようにする。 ・C、G、Fの3コードを使って簡単な伴奏付けをして両手で演奏する。	なじみのある曲に自分で伴奏をつけ、両手演奏ができているか。進捗表によるチェック。	8
3月	器楽 (キーボード) 鑑賞	・技量に合わせ課題に取り組む。	メロディーを正確に弾き、コードをタイミングよく切り替え弾けているか。進捗表によるチェック。	2

都立野津田高等学校 令和3年度 科目( 美術 I ) 年間指導計画  
 教科:( 芸術 ) 科目:( 美術 I ) 単位数:( 2 ) 単位 対象:(1年1組~2組・3~4組・5~6組)

対象: 1年1組~2組・3~4組・5~6組

使用教科書 : 光村 美術1

使用教材 : 各単元向けに制作したプリント・振り返りシート・感想文記入用紙

	指導内容	科目・( 美術 I ) の具体的な指導目標	評価の観点・方法	予定・時数
4月	オリエンテーション・鑑賞	美術 I を学ぶにあたり今までの美術を振り返り必要な注意事項を確認し、今後の授業で生かす。①楽しくまじめに制作する。②説明をしっかりと聞き、自分で考えて作業する。③鑑賞ではしっかりと見聞きし、自分の思いを伝える。	①美術 I で求められる力の理解 ②授業プリントの完成 ③教科書から自分の好きな作品を選び、理由記入。	2
	絵画: 素描道具の使い方	中学校で習った素描道具使い方の復習をする。また、新たに使用する専門用具の使い方を学習する。	①中学校で学習した内容を復習し、知識や技術の定着ができたか。	4
5月	絵画: 体育館履き素描	自分の新しい体育館履きの特徴を捉え、鉛筆で表現する。 ①靴の形や大きさを表現できているか。 ②光の当たり方や、色の情報を的確に濃淡で入れているか。 ③質感の違いを表すタッチや描写ができていないか。④作品を並べ皆で講評する。	①②③指導目標を達成できているか。 ④同じものを描いても人によって描写が違うことの面白さを知る。仲間の表現を見て、自分との違いを見つける。	4
	デザイン: 色についての学習	色についての基礎知識を習得させる。	①色についての基礎知識をプリントに記述させる。	2
6月	デザイン: タレント色面分割	色の応用としてタレントの姿をトーン別に分割し、色を塗り分ける。暖色と寒色で2回塗り分けることで微妙な変化を描き分ける。	①丁寧にタレントをトレースできたか。 ②明暗の変化に応じ適した色を調整し、均等に着色できたか。	7
	デザイン: タレント色面分割	レタリングの基礎を習得し、タレントを表す文字を丁寧にトレースし、塗ることができるか。	①丁寧に文字をトレースできたか。 ②着色を丁寧にこなせたか。	1
7月	鑑賞: ルネサンス美術	ルネサンス時代の作家・作品に焦点をあて、絵画の見方や技法を理解する。	①最後までしっかりと鑑賞し、それぞれの特徴を理解できたか。 ②鑑賞した感想を十分に表現できたか。	4
8月				
9月	鑑賞: 印象派とジャポニスム	印象派時代の作家・作品に焦点をあて、時代背景や技法を学習する。また、印象派からジャポニスムへと繋げ、日本の浮世絵が世界に与えた影響を学習する。	①最後までしっかりと鑑賞し、それぞれの特徴を理解できたか。 ②鑑賞した感想を十分に表現できたか。	4
	絵画: 自画像	自分の上半身を木炭で描写し、作品の素晴らしさを知る。 ①自画像での注意点を学び、練習でA3普通紙に鉛筆で描く。 ②木炭の使用上の注意を確認し、木炭で木炭紙に形態から描き始める。	指導目標を達成できているか。 ①顔の向きや特徴を観察し、丁寧に書き写す。②木炭が描画材料としてどんな特徴かを知り、構図に注意して書き入れられるか。	4
10月	絵画: 自画像	自分の上半身を木炭で描写し、作品の素晴らしさを知る。 ③形を正しく描いた後に、明暗の調子を加えていく ④背景を描写し、細部の調子を整え、光の方向が伝わる立体感のある作品に仕上げる。	指導目標を達成できているか。 ③明暗の調子は一度で付かないことを学び、対象をしっかりと観察できるか。 ④人体の特徴を捉え、正しいフォルムで描けているか。	4
	鑑賞: 日本美術	浮世絵・葛飾北斎の作品を鑑賞し、作品の素晴らしさを知る。 ①葛飾北斎の浮世絵の特徴はどのようなところか。 ②彼の絵に対する考え方や気持ちはどのようなものであったか。	①DVDの内容を最後まで鑑賞したか。②鑑賞して素直な感想が規定時数以上書けたか。	4
11月	デザイン: コレクション制作	コレクションにちなみ、コレクションの決定作品と選考過程を知り、自分ならどのようなデザインにするかを考え、和風にデザイン・着色してみる。 ①応募趣旨を理解し、日本らしさを前面に出したデザインを検討する。 ②アイデアから、良いものを選び書き写す。 ③曲線や直線のみ出しに注意しながら、和のテイストを生かした着色をする。	指導目標に沿った作業を進めているか。	8
12月	鑑賞: 西洋美術の理解	DVDを鑑賞し、西洋美術の作家とその作品から、素晴らしさと西洋が培っている文化の深さを鑑賞する。	①DVDを最後までしっかりと鑑賞できたか。 ②鑑賞した感想を十分に表現できたか。	4
1月	木彫: 生き生きとした形	「生き生きとした形」をテーマに、木という素材を生かし、各自でアイデアを出し、制作する。 ①どのような形にするかを言葉で考える。 ②アイデアにより、形体を考察する。三方向からの図面をおこす。 ③図面の形を木の立方体の三方から記入し、彫る場所と残す場所を検討する。 ④大きく、ノミとのこぎりでの粗彫りする。	指導目標に沿った作業を進めているか。	8
2月	木彫: 生き生きとした形	「生き生きとした形」をテーマに、木という素材を生かし、各自でアイデアを出し、制作する。 ⑤スクレーパーでノミ跡を削り取り、滑らかに成形する。 ⑥棒ヤスリと紙ヤスリで徐々に木目を出していく。 ⑦仕上げ材にワックスを塗布し、磨きこみ光沢を出す。	指導目標に沿った作業を進めているか。	8
3月	鑑賞: デザイナーの仕事	DVDを鑑賞し、デザイナーとその作品から、素晴らしさとデザイナーの仕事の厳しさと深さを鑑賞する。	①DVDを最後までしっかりと鑑賞できたか。 ②鑑賞した感想を十分に表現できたか。	2

都立野津田高等学校 令和3年度 年間授業計画  
 教科：( 芸術 )、科目( 書道 I ) 単位数：( 2 ) 単位  
 対象学年組：第 1 学年 1 組～ 6 組  
 使用教科書：東京書籍 書道 I  
 使用教材：習字道具

	指導内容	科目( 書道 I )の具体的な指導目標	評価の観点・方法	予定・時数
4月	書写と書道 硬筆で楷書を書く	小中学校で行った国語科書写の授業と高校で行う芸術科書道の視点について理解する。 毛筆の授業に入る前に書写の視点に振り返って、鉛筆の正しい持ち方を確かめる。 お手本を見て書くということはどういうことなのか、細部に渡って注意深く気づいていく習慣をつける。	書写と書道の視点の違いを理解できたか。 実用的な基礎である、硬筆の書き方を修得できたか。	6
5月	楷書の学習 基本点画 《初唐三大家の臨書》 「九成宮醜泉銘」	小中学校で行った国語科書写の復習をし、基本的な運筆を確認する。 お手本を見て書くということはどういうことなのか理解する。  古典の臨書の仕方を体験し、書風を意識しながら臨書する。	毛筆の基本姿勢、筆の持ち方を習得できたか。  古典・書風とは何かを理解できたか。「九成宮」「孔子廟」の書風を理解できたか。	6
6月	「孔子廟堂碑」	「九成宮醜泉銘」と「孔子廟堂碑」との書風の違いを書き分ける眼と技術を養う。	「孔子廟堂碑」の書風を理解できたか。	8
	「雁塔聖教所」	楷書の中でも個性的な古典に入っていくなかで、褚遂良の書風を理解し、実践できるようになる。	「雁塔」の書風を理解できたか。初唐三大家の役割と書風の違いを理解できたか。	
7月	拓本をとる	碑の状態の古典をお手本にするまでの手順を体験し、拓本の法帖に対する理解を深める。	古典の作品が法帖になるまでの過程を理解できたか。	4
8月				
9月	顔真卿・像造記	書風に際立った特徴のある2点の作品に対してより一層理解を深め、表現の幅を広げる。 いずれの古典も今後の創作活動に生かされてくるので、そこも踏まえてい。	顔真卿・像造記の、時代・書風を理解できたか。	8
	行書の学習 王羲之「蘭亭序」を半切2分の1に書く	書道の歴史の中で「書聖」といわれる最も重要な王羲之の書に触れることで、時代背景は書道史の流れを理解していく。	「書聖」王羲之について理解できたか。「蘭亭序」の書風は理解できたか。	
10月		半切サイズに8文字書くことにより、大きい紙に書くバランスと集中力を養う。	大きい紙に配置を考えて書けたか。最後まで一貫した作品に仕上がったか。	8
	刻字の学習	創作活動に挑戦していく。自分の表現したい漢字は何か、書風はどのほうなものにするのか整理しながら、作品にまとめていく。  漢字はもともと彫られる文字として誕生したことを意識しながら彫る。 彫り方の違いで作風が変わることを意識しながら彫る。	創作的な表現をするために線質・字形・全体の構成などの表現技能を身に付け表現しているか。  自己を表現しようと意欲的に取り組んだか。	
11月		色付けすることにより、より印象が変わっていくことを感じるとともに完成していく達成感を味わう。		8
12月	小字の学習 「美人董氏墓誌銘」	小字で楷書を書いていく。大筆と違った書き姿勢を意識していく。	小筆での書き方を理解習得できたか。最後まで気持ち切りさず書くことができたか。	
1月	仮名の学習 仮名の成立 ひらがな「いろは」	日本固有の仮名を理解し、親しみを持って書く。また、古来より仮名の練習に使用されてきた「いろは歌」を使用して、仮名の書き方を習得する。	仮名の成立過程を理解できたか。「いろは歌」の特徴を理解し、仮名の運筆を意識することができたか。	8
	変体仮名 連綿	現在使用されていない変体仮名の役割、連綿の美しさを理解し習得する。	変体仮名の位置づけを理解しながら、複雑である字形を正しく書けるようになる。	
2月	「蓬萊切」	今までの部分練習を古典の仮名へと実践させていく。 変体仮名と平仮名の調和を大事にして、書き進めていく。	仮名の古典の美と技法を学び、表現を工夫しているか。	8
	「高野切」 料紙に清書する	日本の仮名の最高峰であり、典型的な代表作である「高野切」を通して、時代背景を考えていく。  料紙にかくことにより、より一層当時の人々の書への理解を深めていく。		
3月				2

都立野津田高等学校 令和3年度 年間授業計画  
 教科 科：( 英語 ) 科目：( コミュニケーション英語 I ) 単位数：( 3 ) 単位  
 対象学年組：第 1学年 1組～ 6組  
 使用教科書： All Aboard English Communication I (東京書籍)  
 使用教材： 同教科書準拠WORKBOOK、5-STAGE(ワークブック)、教師による自作プリント

	指導内容	科目(コミュニケーション英語 I)の具体的な指導目標	評価の観点・方法	予定・時数
4月	Pre Lesson 1 Pre Lesson 2	現在形be動詞、一般動詞の肯定文、疑問文、否定文。	提出物、音読、授業への参加、筆記テスト、小テスト、関心意欲態度	9
5月	Lesson1	世界の家についての紹介を通してその特徴を学習する。 過去形be動詞、一般動詞の肯定文、疑問文、否定文。	提出物、音読、授業への参加、筆記テスト、小テスト、関心意欲態度	10
6月	Lesson2	人物の背景や魅力について学習する。 現在進行形、過去進行形。	提出物、音読、授業への参加、筆記テスト、小テスト、関心意欲態度	5
	Lesson3	日本のマンガについての会話を通して日本のマンガや文化がどのように世界に広がっているかを学習する。		6
7月	Lesson4	海外の観光地について書かれたメールを通してその魅力について学習する。 不定詞の名詞用法、副詞用法、形容詞用法。	提出物、音読、授業への参加、筆記テスト、小テスト、関心意欲態度	8
8月				
9月	Lesson5	高校生の夢や目標について知り、自分の将来について考える。 動名詞の用法。	提出物、音読、授業への参加、筆記テスト、小テスト、関心意欲態度	10
10月	Lesson6	江戸時代の浮世絵師、歌川国芳についてのスピーチを通して浮世絵と現代マンガの関連性について考える。	提出物、音読、授業への参加、筆記テスト、小テスト、関心意欲態度	12
	Lesson7	絶滅の危機に直面しているコウテイペンギンについての説明文を読み、地球温暖化の影響について考える。		
11月	Lesson8	国際宇宙ステーションの船長となった若田光一さんについての情報を読み、船長の重要な職務に対する若田さんの考えを学ぶ。 It is ... (for-) to ~、It is ... that ~の文	提出物、音読、授業への参加、筆記テスト、小テスト、関心意欲態度	12
12月	Lesson8	国際宇宙ステーションの船長となった若田光一さんについての情報を読み、船長の重要な職務に対する若田さんの考えを学ぶ。 It is ... (for-) to ~、It is ... that ~の文	提出物、音読、授業への参加、筆記テスト、小テスト、関心意欲態度	10
1月	Lesson9	第二次世界大戦に沖縄とハワイをつないだ動物についての説明文を読み世界との結びつきを考える。	提出物、音読、授業への参加、筆記テスト、小テスト、関心意欲態度	9
2月	Lesson10	2014年にノーベル平和賞を受賞したマララさんのスピーチ等を読み、学校に通って勉強することの意味を考える。	提出物、音読、授業への参加、筆記テスト、小テスト、関心意欲態度	8
3月	Lesson10	2014年にノーベル平和賞を受賞したマララさんのスピーチ等を読み、学校に通って勉強することの意味を考える。	提出物、音読、授業への参加、筆記テスト、小テスト、関心意欲態度	6

都立野津田高等学校 令和3年度 教科(英語) 科目(英語表現Ⅱ) 年間授業計画

教科: (英語) 科目: (英語表現Ⅰ) 単位数: (2) 単位

対象学年組: 第1学年 1組～ 4組

使用教科書: BIG DIPPER English Expression I (数研出版)

使用教材: BIG DIPPER English Expression I 準拠ワークブック (数研出版)、教員作成プリント

	指導内容	科目(英語表現Ⅰ)の具体的な指導目標	評価の観点・方法	予定・時数
4月	Lesson 1 Lesson 2	統語の基礎、動詞、名詞の理解	提出物、音読、授業への参加、筆記テスト、小テスト、関心意欲態度	4
5月	Lesson3 Lesson4	名詞、文の種類野理解	提出物、音読、授業への参加、筆記テスト、小テスト、関心意欲態度	6
6月	Lesson 5 Lesson 6	時制(現在・過去、それぞれの進行形)、未来を表す表現の理解	提出物、音読、授業への参加、筆記テスト、小テスト、関心意欲態度	8
7月	Lesson7	完了形の理解	提出物、音読、授業への参加、筆記テスト、小テスト、関心意欲態度	6
8月				
9月	Lesson8 Lesson9	助動詞の理解	提出物、音読、授業への参加、筆記テスト、小テスト、関心意欲態度	6
10月	Lesson10 Lesson11	5文型、受け身の理解	提出物、音読、授業への参加、筆記テスト、小テスト、関心意欲態度	8
11月	Lesson12 Lesson13	to不定詞の用法の理解	提出物、音読、授業への参加、筆記テスト、小テスト、関心意欲態度	8
12月	Lesson14	動名詞	提出物、音読、授業への参加、筆記テスト、小テスト、関心意欲態度	6
1月	Lesson15 Lesson16	分詞、比較表現の理解	提出物、音読、授業への参加、筆記テスト、小テスト、関心意欲態度	6
2月	Lesson17 Lesson18	比較表現、関係代名詞の理解	提出物、音読、授業への参加、筆記テスト、小テスト、関心意欲態度	6
3月	Lesson19 Lesson20	関係副詞、仮定法の理解	提出物、音読、授業への参加、筆記テスト、小テスト、関心意欲態度	6

都立野津田高等学校 令和3年度 教科(情報) 科目(情報の科学) 年間授業計画

教科: (情報) 単位数: (2) 単位

対象学年組: 第1学年1・2・3・4・5・6組

使用教科書: 東京書籍 情報の科学

使用教材: 東京書籍 情報モラル テーマ21/Word Excel PowerPoint の基本操作 Office 2016

	指導内容	科目(情報の科学)の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
4 月	1 日常生活と情報処理 (1章・2章・3章)	(1) 身の回りのゲームをルール化し、処理手順を図式化する力をつけさせる。 (2) アナログ情報とデジタル情報の違いを理解させる。 (3) オンラインを通じた新しい学習形態や働き方・その方法の変化を理解させる。	以下の4観点をもとに観点別に評価を行い、総合的な評価を算出する。  【関心・意欲・態度】 ○ 出席状況 ○ 実習の姿勢 ○ 課題の提出状況 ○ プレゼン発表状況 ○ 授業プリントの提出 ○ プリントの保管状況  【思考・判断・表現】 ○ 実習成果物 ○ 実習の状況確認 ○ 定期考査 (30%)  【技能】 ○ タイピング能力 (向上度・正確性) ○ 基本的なICT技術 ○ プレゼンテーション能力  【知識・理解】 ○ 授業プリントの提出 ○ 課題の提出状況 ○ 定期考査 (70%)	2
		(3) コンピュータの基本的な操作を確認させ、操作能力を個別に把握させる。 (4) グループウェアであるMicrosoft Teamsの基本的な操作方法を習得させる。		4
5 月	2 コンピュータの構成とデータの保存処理 (1章)	(1) ハードウェア・ソフトウェアや情報機器の役割について理解させる。 (2) コンピュータ上の処理の流れや論理回路について理解させる。		4
		(3) Officeソフトの基本的な技術を習得させる。 (4) Officeソフトで作成したデータをクラウド上で共有し、共同作業する力を身につけさせる。		4
6 月	3 プログラミングと問題解決 (2章)	(1) 基本的な処理手順である逐次処理、反復処理、条件分岐について理解させる。 (2) プログラム処理の手順や留意点について理解させる。		4
7 月		(3) Scratchプログラミングを用い、逐次処理、反復処理、条件分岐のプログラムを組ませる。 (4) 既存のプログラムを考察し、プログラムの改良を行う技術を身に付けさせる。		4
8 月				
9 月	4 データ分析と比較 (2章)	(1) 身近なCMやカタログについて分析し、比較して正しい情報を見抜く力を身につけさせる。 (2) 図解やグラフについて理解させ、情報を分析した結果を見える化する力をつけさせる。		4
		(3) ワープロやプレゼンソフトを用い、表・グラフ・図解を入れたデータを作成させる。		4
10 月	5 表計算と問題解決・シミュレーション (2章)	(1) 表計算ソフトを用いたデータ集計・データ分析の基礎知識を理解させる。 (2) 気温のデータマイニングや金額シミュレーションをさせ、未来のデータの分析ができるようにする。		4
		(3) 表計算ソフトを用いた基本的な集計処理・計算処理を身につけさせる。 (4) 集計関数・絶対参照・繰り返し処理を学習し、シミュレーションを行う力を習得させる。		4
11 月	6 身近な情報のデジタル化 (1章)	(1) 文字コードについて理解させ、デジタル上の文字の構造について理解させる。 (2) デジタル上の画像の仕組みについて理解させる。 (3) デジタル上の音声の仕組みについて理解させる。 (4) 著作権について理解させ、著作権に配慮したデジタルコンテンツの作成について理解させる。		4
12 月	7 著作権へ理解と著作権に配慮した技術 (1章)	(1) 画像の画質や解像度、しきい値を変える実習を行い、デジタル画像の取り扱い方を学ばせる。 (2) 音声データの編集、結合の実習を行い、デジタル音声の取り扱い方を学ばせる。 (3) アニメーションの実習を行い、デジタル動画の作成について理解させる。 (4) 著作権に配慮したデジタル作品の制作活動をさせる。	4	
			2	
1 月	8 データベース (1章)	(1) 図書館の本の管理の仕方とデータベースの基本を身につけさせる。 (2) 関係データベースの基礎知識や正規化について理解させる。	4	
		(1) Accessを用いて、図書館の本のデータベース登録する実習を行う。 (2) データベースの作成・更新・帳票出力の技術を身につけさせる。 (3) 表計算を用いた差し込み印刷について習得させる。	4	
2 月	9 これからの情報社会 (3章)	(1) 人工知能やIoT技術、5G技術について理解させる。 (2) QRコードの仕組みや利用法について理解させる。 (3) 最近の情報セキュリティ事故について調べさせ、その特徴を理解させる。 (4) ユニバーサルデザインやバリアフリーを意識した情報デザインを理解させる。	4	
		(1) QRコードを作成させ、QRコードを含んだコンテンツを作成させる。 (2) QRコードを入れたことによって、省略できる情報を意識させ、情報を吟味する力をつけさせる。 (3) 日常生活で大事と考えるマークについて考案させ、ソフトウェアで作成させる。	4	
3 月			2	



都立野津田高等学校 令和3年度 科目( 社会福祉基礎 ) 年間指導計画

教科:( 福祉 )科目:( 社会福祉基礎 ) 対象:( 第 1 学年 5 組)

使用教科書 : 7実教 福祉301「社会福祉基礎」

使用教材 : 最新・介護福祉士養成講座 社会の理解(中央法規) 介護福祉用語辞典 社会福祉小六法

	指導内容	科目・( 社会福祉基礎 ) の具体的な指導目標	評価の観点・方法	予定・時数
4月	1 社会福祉の理念と意義 (1) 生活と福祉 ①福祉とは何か ②少子高齢化と人口減少 社会の到来	進行する少子高齢化と人口減少の中での社会福祉が担う役割を理解することができる。	小テスト 課題プリント ワークシート 授業態度	9
5月	③地域社会の変化 ④生活の変化 ⑤疾病構造の変化と国民の健康づくり	大都市への人口移動に伴う都市と地方の格差、地域社会の変化について理解し、今後の地域社会のあり方を理解することができる。 家族形態の多様化や女性の職場進出の結果生じた育児、介護に対する我が国の社会的支援のあり方を理解することができる。 国民の疾病構造の変化やこれまで我が国が担ってきた保健医療施策について理解し、今後の国民の健康づくりのあり方、社会福祉サービス施策との関わりを理解することができる。	小テスト 課題プリント ワークシート 授業態度 筆記考査	9
6月	⑥ 人の一生と社会福祉 (2) 社会福祉の理念 ①日本国憲法と社会福祉 ②社会福祉を支える諸原理	福祉社会の形成には、福祉コミュニティづくりや共生社会づくりが必要であることを理解するとともに、新たな福祉社会の創造に向け、行政やボランティア活動が果たすべき役割を理解することができる。 世界人権宣言に始まる国際連合で取り込まれてきた人権保障の歴史的経過を理解するとともに、社会福祉の理念「ノーマライゼーション」を地域社会でどのように醸成させていくか考察することができる。	小テスト 課題プリント ワークシート 授業態度	8
7月	(3) 人間の尊厳と福祉社会の創造 ①人間としての尊厳 ②自立生活支援	人間に内在する「人間の尊厳」という価値を理解し、福祉サービス利用者に対する自立支援のあり方を考察する。 生活そのものが持つ原理・原則を理解した上で、自立した生活とは何か、その本質にふれ、ひいては援助のあり方を考察することができる。	小テスト 課題プリント ワークシート 授業態度 筆記考査	5
8月				
9月	福祉社会の創造 2 社会福祉の歴史と福祉社会の課題 (1) 諸外国における社会福祉の発展 ①イギリスにおける社会福祉の発展	福祉社会の形成には、福祉コミュニティづくりや共生社会づくりが必要であることを理解するとともに、新たな福祉社会の創造に向け、行政やボランティア活動が果たすべき役割を理解することができる。 エリザベス救貧法からベバリッジ報告に至るまで救貧から福祉までの歴史の変遷を理解するとともに、各時代が担った意義を理解することができる。 福祉国家に至る過程、シーボーム報告によって具現化された地方自治体による福祉サービス提供のあり方、サッチャー政権による行財政改革を経て確立した社会福祉と保健医療の連携によるケアマネジメントシステムについて理解し、それらが日本に与えた影響を理解することができる。	小テスト ワークシート 授業態度	4
10月	②アメリカにおける社会福祉の発展	アメリカ社会の形成過程を知るとともに民間社会事業の一つ慈善組織協会の活動から生まれたソーシャルワークの発展や社会保障法について理解し、それらが担った意義を理解することができる。 公民権運動を契機とした自立生活運動への発展、ひいては障害をもつアメリカ人法成立までの過程、また現在新たに確立を目指す公的医療制度について理解し、それらが我が国に及ぼした影響	小テスト ワークシート 授業態度 筆記考査	9
11月	③北ヨーロッパの社会福祉—スウェーデン・デンマークの動き	スウェーデン・デンマークを中心とした北欧諸国の福祉国家成立までの歩み、ノーマライゼーションの考え方を活かした障害者福祉施策や高齢者関連施策について理解し、それらが我が国の社会福祉に及ぼした影響を理解することができる。	小テスト ワークシート 授業態度	6
12月	④ヨーロッパ大陸諸国の社会保障 ドイツ・フランスなどの動き	ビスマルクによる社会保険制度の誕生、旧西ドイツにおける社会保障制度の確立、東西ドイツ統一後の介護保険制度の制定、フランスにおける子育て支援に関連した手当制度について理解し、それらが我が国の社会福祉に及ぼした影響を理解することができる。	小テスト ワークシート 授業態度 筆記考査	5
1月	⑤アジアの少子高齢化と社会福祉の課題	近年、経済発展が著しいアジア諸国の福祉サービスの展開を理解するとともに、開発途上国に対する我が国の支援のあり方を理解することができる。	小テスト ワークシート 授業態度	6
2月	(2) 日本における社会福祉 ①近代社会福祉の誕生・先覚者の活躍 ②「地域福祉」の始まり ③社会事業への着手 (第二次世界大戦前) ④戦後の混乱期から福祉三法体制の確立へ	恤救規則に代表される政府による救済制度や近代社会福祉における先覚者たちの取り組みを理解するとともに、それぞれが担った意義を理解することができる。 方面委員制度、セツメント活動といった地域福祉の黎明期における取り組みを理解するとともに、現代の地域福祉にどのような影響を及ぼしているのかを理解することができる。 社会事業という概念のもと、大正から昭和(戦前)期にかけて実施された政府による取り組みを理解するとともに、その時代背景の中で果たした役割について理解することができる。 戦後の混乱期中、GHQ主導のもと日本国憲法の趣旨に沿って制定された生活保護法や福祉三法体制の成立過程を理解し、その時代にどのような社会福祉・社会保障に対する方向づけが行われたかを理解することができる。	小テスト ワークシート 授業態度	4
3月	社会と生活のしくみ	家族機能について理解することができる。 地域社会の役割について理解することができる。	小テスト ワークシート 授業態度 筆記考査	5

都立野津田高等学校 令和3年度 科目(介護福祉基礎) 年間指導計画

教科:(福祉)科目:(介護福祉基礎) 対象:(第1学年5組)

使用教科書: 7実教 福祉302「介護福祉基礎」

使用教材: 最新・介護福祉士養成講座 介護の基本Ⅰ・Ⅱ(中央法規) 介護福祉用語辞典 社会福祉小六法

	指導内容	科目・(介護福祉基礎)の具体的な指導目標	評価の観点・方法	予定・ 時数
4月	1 介護の意義と役割 (1) 尊厳を支える介護 ①その人らしく・尊厳・基本的人権 ②高齢者の人格と尊厳	・介護が必要な人とはどのような人か、尊厳とはどのようなことか理解し、尊厳を守るために必要な考え方や態度について学ぶ。	課題プリント	4
5月	③障害のある人の人格と尊厳 ④利用者本位の介護サービス (2) 介護従事者の倫理 ①尊厳・プライバシー保護 ②専門性と基本姿勢	・介護従事者として必要な倫理観と、それに基づく態度について理解する。	課題プリント	8
6月	2 介護を必要とする人の理解と介護 (1) 高齢者の生活と介護 ①生活支援 ②生活を支える介護	高齢者の特徴や活動、認知症等の疾患を理解し、高齢者に対するより良い介護のあり方を学ぶ。また、基本的な生活支援の方法や技術を学ぶ。	高齢者の特徴を理解し、利用者本位の支援のあり方を考察できたか。  レポート	8
7月	③生活を支える介護	高齢者の特徴や活動、認知症等の疾患を理解し、高齢者に対するより良い介護のあり方を学ぶ。また、基本的な生活支援の方法や技術を学ぶ。	高齢者の特徴や活動を考察できたか レポート 定期考査	6
8月				
9月	(2) 障害者の生活と支援 ①障害とは ②視覚障害者、聴覚・言語障害者の生活と支援生活を支える介護	障害の範囲と程度を理解し、障害に対する考え方の変化や障害者の生活環境を把握する。視覚障害者、聴覚・言語障害者の心理や生活上の問題を把握し、問題の解決法を考える。また、聴覚障害者、言語障害者のコミュニケーションのとり方を理解する。	障害を理解し、生活上の課題やコミュニケーションのとり方を理解できたか。 レポート	6
10月	③肢体不自由者の生活と支援 ④内部障害者の生活と支援 ⑤知的障害者の生活と支援	脊髄損傷者、脳性麻痺者、脳血管障害者の原因と生活上の困難を理解するとともに心理を考える。内部障害者の特徴をつかみ、適切な支援体制の必要性を考える。知的障害者の生活上の困難を理解し、知的障害者を共感的に考える姿勢を身に付ける。	肢体不自由者の生活や内部障害者について理解できたか。 レポート 筆記考査	8
11月	⑥知的障害者の生活と支援 ⑦発達障害者の生活と支援 ⑧精神保健福祉	知的障害者の生活上の困難を理解し、知的障害者を共感的に考える姿勢を身に付ける。発達障害の原因と特徴を把握し、発達障害者を理解し、一人の人間として尊重、対応していくことの大切さを理解する。ライフサイクルにおける精神保健について理解し、うつ病対策を代表とする心の健康づくり、精神障害者の現状について学ぶ。	知的障害や発達障害について理解できたか。 レポート	8
12月	⑨精神障害者の生活と支援 ⑩地域生活移行 ⑪地域生活移行	精神障害の特徴を理解し、精神障害者に対する具体的な生活支援の方法を学ぶ。障害を持つ人を地域で支えるシステムについて理解し、障害者が地域で生活するための具体的な方法について学ぶ。障害を持つ人を地域で支えるシステムについて理解し、障害者が地域で生活するための具体的な方法について学ぶ。	精神障害の特徴を理解できたか。 レポート 筆記考査	6
1月	⑫就労支援 3 介護を必要とする人の生活環境 (1) 介護と環境 ①生活環境を整えること	障害者が地域において、就労に関するどのような支援を受けられるかを学び、障害者の就労の実態を理解する。  人間の生活が環境とどのような関係性を持つか理解し、バリアフリーやユニバーサルデザインの考え方をとおし、高齢者や障害者を含めより多くの人が快適に生活するための方法について考察する。	就労支援のあり方を理解できたか。 介護を必要とする人の住環境について考察できたか。 レポート	6
2月	②高齢者の生活と住まい ③福祉用具の活用	障害者がより快適に生活するための環境をどのように整えるかを学ぶ。介護を必要とする人が、その人らしい生活を実現するための福祉用具の活用について理解する。また、介護保険制度によって、福祉用具が活用できるしくみについて理解する。	住環境を整えることの意義が理解できたか。 レポート	6
3月	④自立を支援する介護専門職 ⑤自立を支援する生活環境づくり	人間としての尊厳を守りながら、自立を目指し支援する専門職の基本的な業務と姿勢について理解する。自立を支援するための生活環境とは何かを理解する。また、そのための具体的な方策について考察する。	自立支援をする専門職について理解できたか。 レポート 筆記考査	4

都立野津田高等学校 令和3年度 科目(介護総合演習) 年間指導計画

教科:(福祉)科目:(介護総合演習) 対象:(第1学年5組)

使用教科書 :なし

使用教材 :「最新 介護総合演習・介護実習」「介護福祉用語辞典」(中央法規) 社会福祉小六法(ミレバ出版)「介護用語ハンドブック」(ナツメ社)

	指導内容	科目(介護総合演習)の具体的な指導目標	評価の観点・方法	予定・時数
4月	過程学習 施設の概要 施設見学	それぞれの施設について、根拠法、概要等をレポートにまとめることができる。	プリント提出 ワークシート 授業態度	4
5月	実習のマナー 正しい日本語 電話のかけ方	介護実習に向けて必要な知識・技術を使用することができる。	プリント提出 ワークシート 授業態度	
6月	介護実習の主な流れ	新しい介護福祉士養成カリキュラムと介護実習について理解ができる。 実習1の目的と主な実習内容について理解ができる。	介護実習の主な流れが理解できたか 実習ノート、レポートにより評価	4
7・8月	介護実習事前学習	介護実習前に何を学ぶべきかを理解することができる。 前学習の意味と目的を理解することができる。 介護実習開始までの流れを理解することができる。 実習記録や日誌のまとめ方を理解することができる。	事前準備、事前学習が十分にできたか 実習ノート、レポートにより評価	6
9月	実習目標への到達度についての評価、課題の発見等について反省	利用者、家族、職員とのコミュニケーションスキル(話す力、聞く力、記録する力、まとめ・報告する力)について理解することができる。 生活行為を支援するときのポイント(①尊厳保持の遵守 ②自立・自律の尊重 ③利用者の潜在能力の活用④安全・安楽の確保など)を押さえた実践活動であったかどうかについて理解することができる。	振り返り学習の中で、実習目標の到達度についての評価、発見ができたか 実習ノート、レポートにより評価	3
10月	実習目標への到達度についての評価、課題の発見等について反省	利用者を取り巻く生活環境の把握が十分であったかどうかについて理解することができる。 ①場的環境(施設ケア、ユニットケア、居宅ケア) ②人的環境(職員、利用者間、家族、地域住民) ③社会的環境(自然環境、物理的環境、法的環境)		
11月	介護実習事前学習 実習目標への到達度についての評価、課題の発見等について反省	前回の介護実習を通しての振り返りを行い課題を明確にすることができる。 介護実習を振り返ることができる。	レポート ワークシート 授業態度	2 2
12月	実習のまとめと振り返り	実習の成果と課題を理解できる。 実習の成果と課題を文章で的確に表現できる。	レポート ワークシート 授業態度	3
1月	実習のまとめと振り返り	実習報告会で自分の実習の成果と課題を発表できる。	レポート ワークシート 授業態度	3
2月	実習のまとめと振り返り	介護実習の課題をどのようにすれば改善できるか考察することができる。	レポート ワークシート 授業態度	3
3月	次年度の介護実習に向けて	来年度の介護実習に向けてどのような知識・技術が必要かを考察することができる。	レポート ワークシート 授業態度	3

都立野津田高等学校 令和3年度 科目(こころとからだの理解) 年間指導計画

教科:( 福祉 )科目:( こころとからだの理解 ) 対象:(第 1学年5組)

使用教科書 : 7実教 福祉304「こころとからだの理解」

使用教材 : 最新・介護福祉士養成講座7/8/11「生活支援技術Ⅱ・Ⅲ」「こころとからだのしくみ」・介護福祉用語辞典・社会福祉

	指導内容	科目・(こころとからだの理解)の具体的な指導目標	評価の観点・方法	予定 時数
4月	1 こころのしくみの基礎理解 こころのしくみ理解 ① 私たちの生活と健康 ② 人間の欲求の基本的理解	「健康」の概念を理解する。 介護従事者として必要な、基本的な心のしくみについて理解する。	「健康」の定義について理解できたか。  レポート 課題プリント	6
5月	③ 自己概念と尊厳 ④ 意欲・動機付けのしくみ ⑤ 思考・感情のしくみ ⑥ 記憶・学習のしくみ	人間の心とは何か。人間の欲求や尊厳と関連させながら考え理解する。 人間の心の動きや心のしくみを事例学習をすることにより気づき、理解する。	心の働きや仕組み、認知特性などについて理解できたか。  レポート 課題プリント	6
6月	からだのしくみの理解 ① 生命維持・恒常性のしくみ ② 脳・神経系のしくみ ③ 運動系のしくみ	介護従事者として必要な、基本的なからだのしくみについて理解する。 人間はどう生命を維持し、機能のバランスをとりながら生きているかを理解する。 物事を考える、様々な信号をキャッチする、からだの動きを司る、身体の調子を整える等、脳や神経のしくみを理解する。介護従事者として要介護者の心身を的確に観察し、アセスメントすることの必要性を理解する。 歩く、走る、立つ、座る、階段の昇降等、運動器のしくみを理解する。介護従事者として要介護者の心身を的確に観察し、アセスメントすることの必要性を理解する。また、そのために必要な知識を身につける。	身体の基本的な構造について理解できたか。  レポート	10
7月	④ 循環器系のしくみ	血液を全身に送り出す。血液を体内に運ぶ等、循環器系のしくみを理解する。介護従事者として要介護者の心身を的確に観察し、アセスメントすることの必要性を理解する。また、そのために必要な知識を身につける。	循環器系の構造と働きについて理解できたか。 レポート 筆記考査	5
8月				
9月	⑤ 消化器系のしくみ	食べ物を食べる、消化する、排泄する等、消化器系のしくみを理解する。介護従事者として要介護者の心身を的確に観察し、アセスメントすることの必要性を理解する。また、そのために必要な知識を身につける。	消化器系の構造と働きについて理解できたか。 レポート 筆記考査	7
10月	⑥ 呼吸器系のしくみ	息を吸う、吐く、ガス交換、呼吸器系のしくみを理解する。介護従事者として要介護者の心身を的確に観察し、アセスメントすることの必要性を理解する。また、そのために必要な知識を身につける。	呼吸器系の構造と働きについて理解できたか。 レポート 筆記考査	8
11月	⑦ 感覚器系のしくみ	脳・神経系の働きと、視覚・聴覚・嗅覚・味覚・触覚等の基本的な構造や働きを理解し、脳・神経系の働きと感覚受容器との相互作用について理解する。	感覚器系の構造と働きについて理解できたか。 レポート	7
12月	⑧ 内分泌系のしくみ	ホルモンを分泌し、からだの様々な機能を司る内分泌系のしくみを理解する。介護従事者として要介護者の心身を的確に観察し、アセスメントすることの必要性を理解する。また、そのために必要な知識を身につける。	内分泌系の構造と働きについて理解できたか。 レポート 筆記考査	6
1月	⑨ 泌尿器系のしくみ	尿を生成し、体外に排泄する、血圧の調整する等、泌尿器系のしくみを理解する。介護従事者として要介護者の心身を的確に観察し、アセスメントすることの必要性を理解する。また、そのために必要な知識を身につける。	泌尿器系の構造と働きについて理解できたか。 レポート	6
2月	⑩ 生殖器系のしくみ ⑪ 血液・免疫系のしくみ	精子や卵子の産出、役割、妊娠、出産、月経等、生殖器系のしくみ理解する。介護従事者として要介護者の心身を的確に観察し、アセスメントすることの必要性を理解する。また、そのために必要な知識を身につける。  血液の産出、役割、体内にいつてきた異物を除去する等血液・免疫系のしくみを理解する。介護従事者として要介護者の心身を的確に観察し、アセスメントすることの必要性を理解する。また、そのために必要な知識を身につける。	生殖器系の構造と働きについて理解できたか。 血液・免疫系の構造と働きについて理解できたか。 レポート	6
3月	⑪ 血液・免疫系のしくみ	血液の産出、役割、体内にいつてきた異物を除去する等血液・免疫系のしくみを理解する。介護従事者として要介護者の心身を的確に観察し、アセスメントすることの必要性を理解する。また、そのために必要な知識を身につける。	筆記考査	3

都立野津田高等学校 令和3年度 科目(生活支援技術) 年間指導計画

教科:(福祉)科目:(生活支援技術) 対象:(第1学年5組)

使用教科書: 7実教 福祉303「生活支援技術」

使用教材: 最新・介護福祉士養成講座6/7/14「生活支援技術Ⅰ・Ⅱ」「こころとからだのしくみ」・介護福祉用語辞典

	指導内容	科目・(生活支援技術)の具体的な指導目標	評価の観点・方法	予定・ 時数
4月	第1編 私たちの暮らしと生活支援	<ul style="list-style-type: none"> <li>生活とは何かや生活支援とは何かを理解する。</li> <li>生活支援技術とは何かを理解する。</li> <li>介護の原則を理解し、生活支援技術の重要性を理解する。</li> </ul>	課題プリント	5
5月	第2編 自立にむけた生活支援技術 1 からだのしくみ 2 からだの動き	<ul style="list-style-type: none"> <li>筋や骨格等のからだの名称を覚える。</li> <li>ボディメカニクスを理解し、実践できるようにする。</li> <li>良肢位や間接可能領域を理解する。</li> </ul>	課題プリント	6
6月	第2編 自立にむけた生活支援技術 3 住環境の整備 ベッドメイキング	<ul style="list-style-type: none"> <li>居住環境整備の意義を理解する。</li> <li>望ましい室内環境のあり方を理解する。</li> <li>ベッドも住環境あることを理解し、その種類を知る。</li> <li>ベッドメイキングの意義が理解できる。</li> <li>リネンの取り扱い方がわかり、正しくたたむことができる。</li> <li>正しくベッドメイキングができる。</li> </ul>	住環境整備の意義が理解できたか。記述考査  ベッドメイキングの意義が理解できたか。レポート  ベッドメイキングが正しくできたか。実技テスト	8
7月				5
8月				
9月	第2編 自立にむけた生活支援技術 5 住環境の整備 ベッドメイキング	<ul style="list-style-type: none"> <li>利用者が臥床した状態でのシーツ交換ができる。</li> <li>安全で安楽に体位変換ができる。</li> </ul>	利用者に配慮したベッドメイキングができたか。実技テスト	6
10月	第2編 自立にむけた生活支援技術 5 住環境の整備 ベッドメイキング	<ul style="list-style-type: none"> <li>利用者が臥床した状態でのシーツ交換ができる。</li> <li>安全で安楽に体位変換ができる。</li> </ul>	利用者に配慮したベッドメイキングができたか。実技テスト	7
11月	第2編 自立にむけた生活支援技術 6 移動の介護 車椅子での移動	<ul style="list-style-type: none"> <li>車椅子の構造を理解する。</li> <li>車椅子の取り扱い方法を理解する。</li> </ul>	車椅子の名称を理解し、基本的な操作の方法を身につけたか。実技テスト 車椅子の点検が正しくできたか。	8
12月	第2編 自立にむけた生活支援技術 環境整備、移動の支援	<ul style="list-style-type: none"> <li>車椅子の操作が確実にできる。</li> <li>車椅子の介助が安全にできる。</li> <li>ストレッチャーの構造を理解する。</li> <li>ストレッチャーの取り扱い方法を理解する。</li> <li>ストレッチャーでの安全な移送ができる。</li> </ul>	環境整備や介助の基本的な技術が身についたか。実技テスト ストレッチャーの操作や移送が身についたか。実技テスト	6
1月	第2編 自立にむけた生活支援技術 環境整備、移動の支援	<ul style="list-style-type: none"> <li>車椅子の操作が確実にできる。</li> <li>車椅子の介助が安全にできる。</li> <li>ストレッチャーの構造を理解する。</li> <li>ストレッチャーの取り扱い方法を理解する。</li> <li>ストレッチャーでの安全な移送ができる。</li> </ul>	環境整備や介助の基本的な技術が身についたか。実技テスト ストレッチャーの操作や移送が身についたか。実技テスト	6
2月	第3編 自立にむけた生活支援技術 7 安全・感染予防	<ul style="list-style-type: none"> <li>感染の原因や経路を理解する。</li> <li>感染の予防方法を理解する。</li> <li>消毒と滅菌の違いと方法を理解する。</li> <li>感染予防の重要性を理解し、そのための技術を身につける。</li> <li>手洗いの方法を身につける。</li> <li>ガウンテクニックを習得する。</li> <li>事故防止の重要性とその方法を理解する。</li> </ul>	感染の原因や経路、予防方法について理解できたか。筆記考査  感染予防につながる手洗いの方法が身についたか。実技テスト  感染予防につながるガウンテ	8
3月	まとめ 実技の確認	<ul style="list-style-type: none"> <li>1年間で学んだ実技の復習をし、介護実習で活用できるようにする。</li> </ul>	確実な介護技術が身についたか。実技テスト、定期考査	5

都立野津田高等学校 令和3年度 科目(介護実習) 年間指導計画

教科:(福祉)科目:(介護実習) 対象:(第1学年5組)

使用教科書 :最新・介護福祉士養成講座 10 介護総合演習・介護実習

使用教材 :介護福祉用語辞典・社会福祉小六法

	指導内容	科目・(介護実習)の具体的な指導目標	評価の観点・方法	予定・時数
4月				
5月				
6月				
7月				
8月	実習 I	高齢者施設または障害者施設での実習を通して、利用者のさまざま暮らしの場を理解できる。 利用者とのコミュニケーションを通して、思いや願いにふれることができる。 介護技術の基礎的な知識・技術を確認し、実施することができる。	実習先からの評価(A/B/C/D)と事後提出のレポート、実習日誌等を勘案して評価する。	10日
9月				
10月				
11月	実習 I	高齢者施設または障害者施設での実習を通して、利用者のさまざま暮らしの場を理解できる。 利用者とのコミュニケーションを通して、思いや願いにふれることができる。 介護技術の基礎的な知識・技術を確認し、実施することができる。	実習先からの評価(A/B/C/D)と事後提出のレポート、実習日誌等を勘案して評価する。	5日
12月				
1月				
2月				
3月				